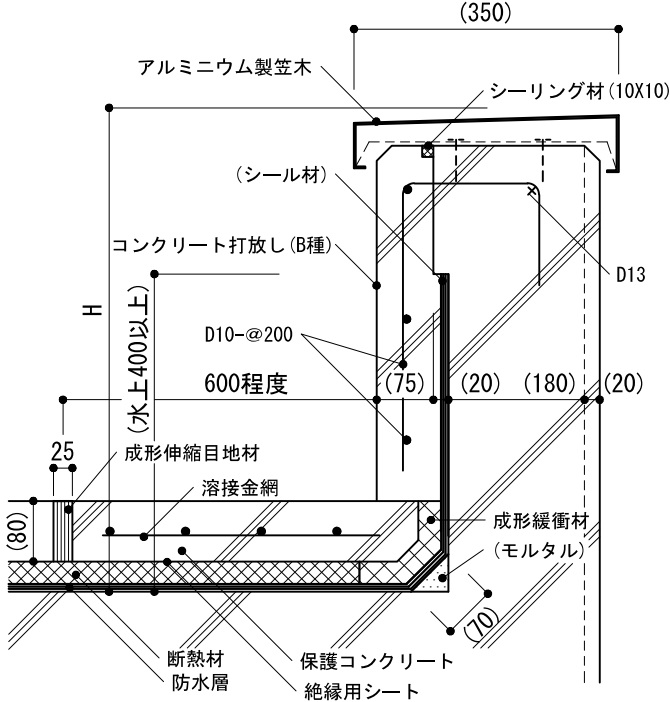
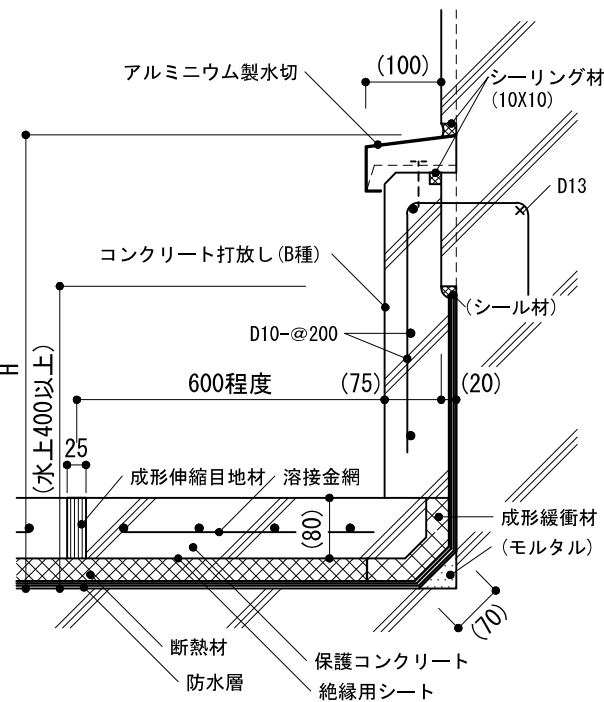
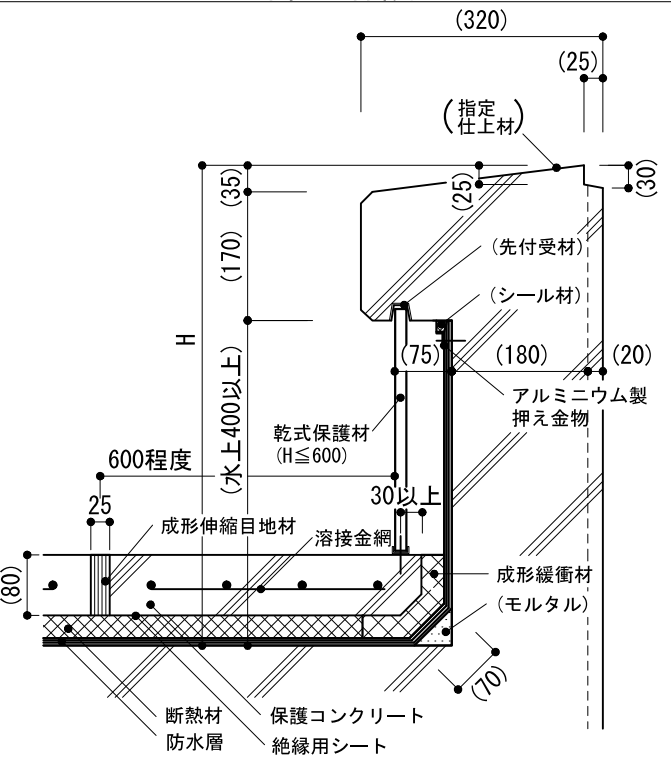
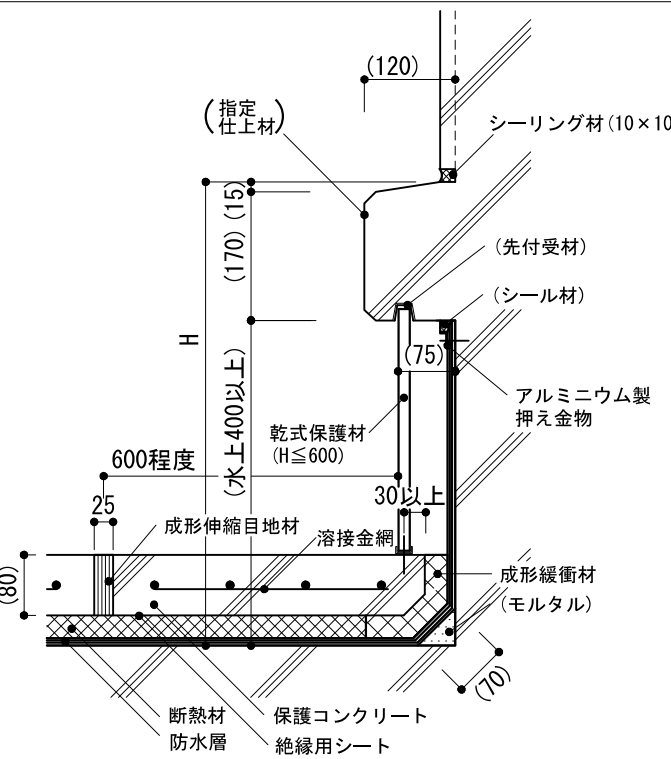
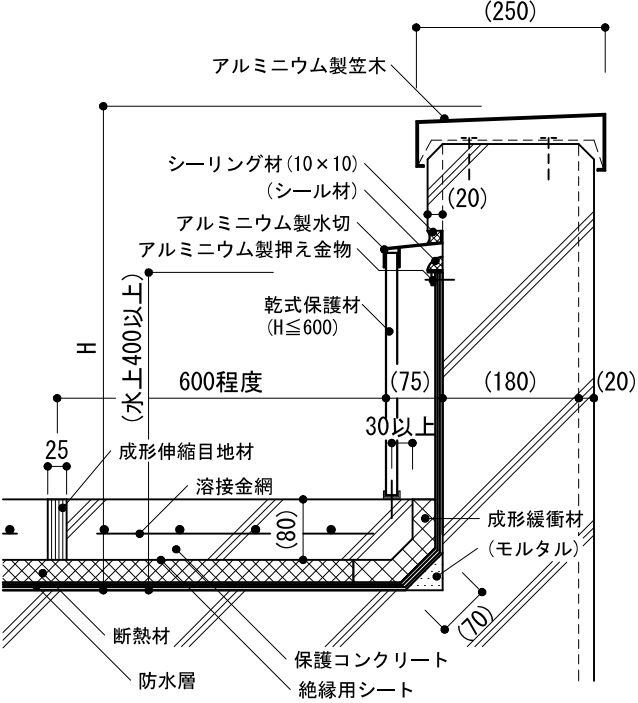
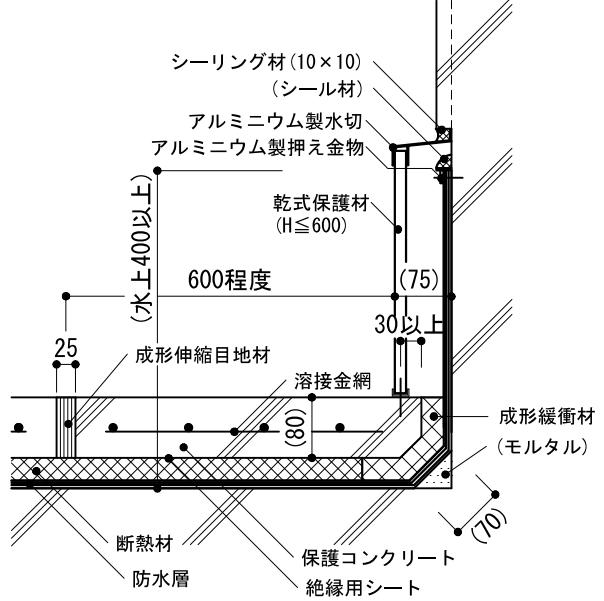
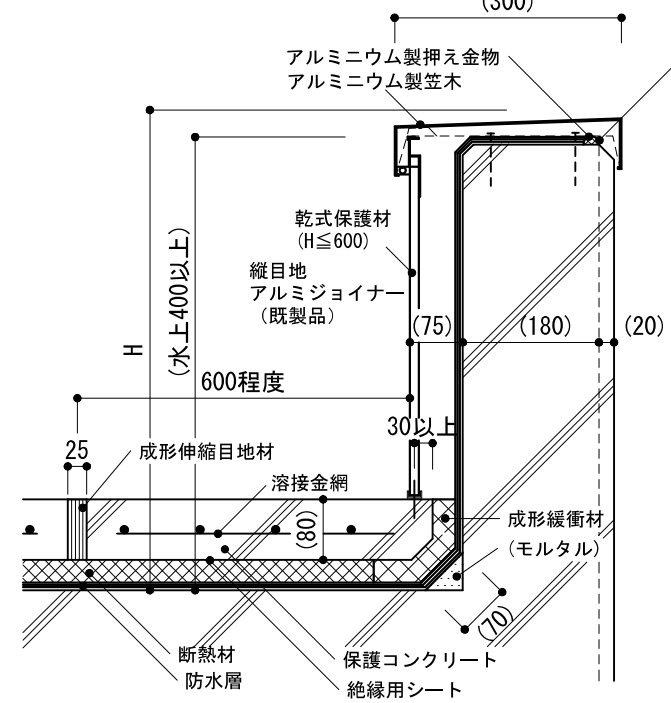
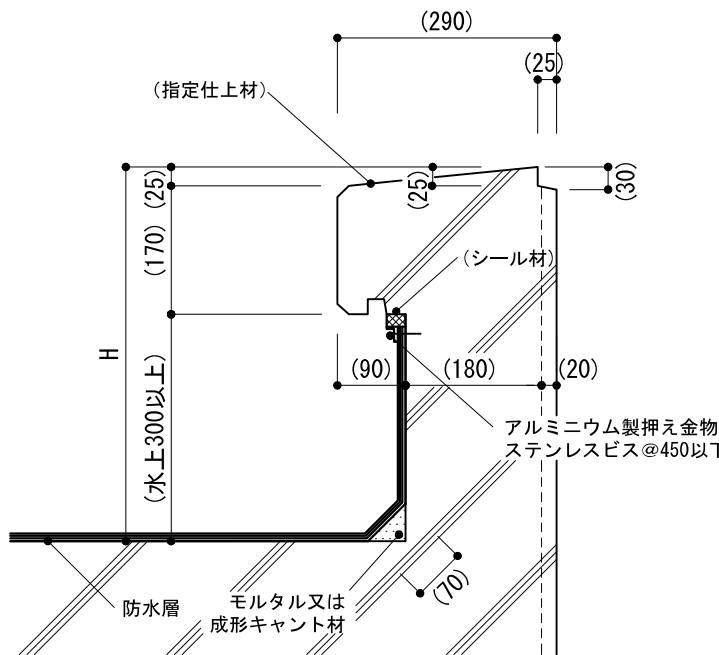
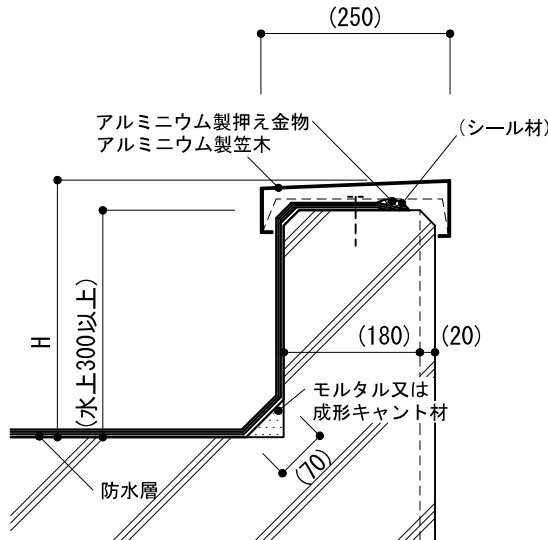
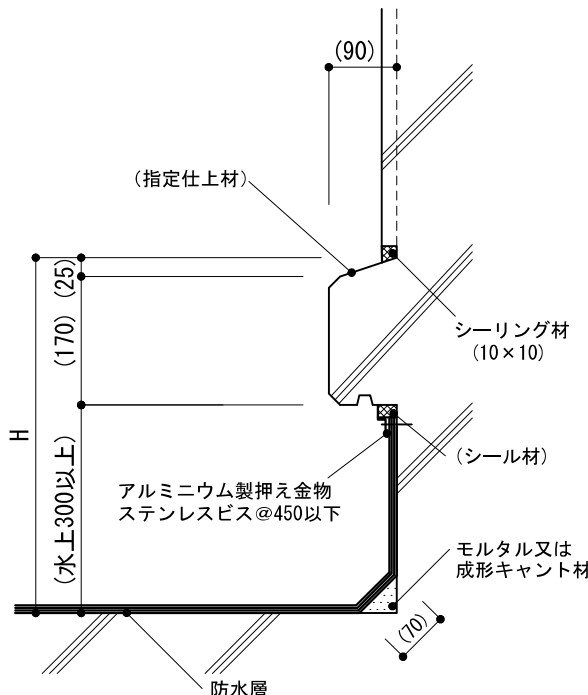
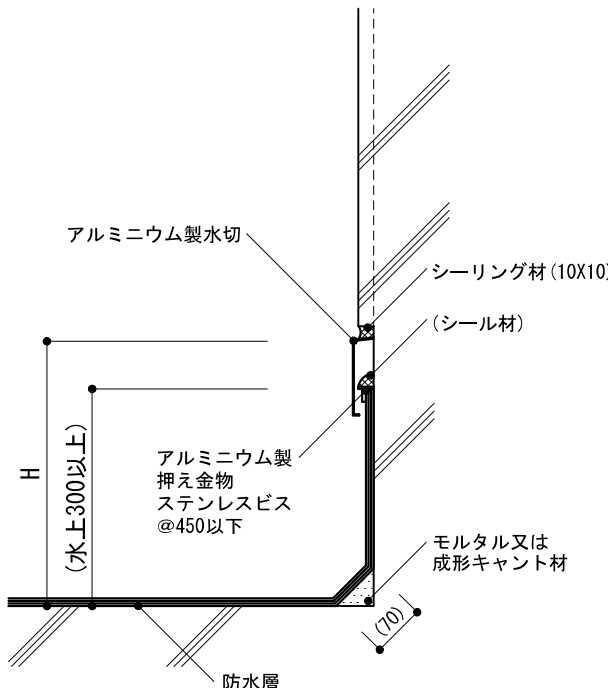


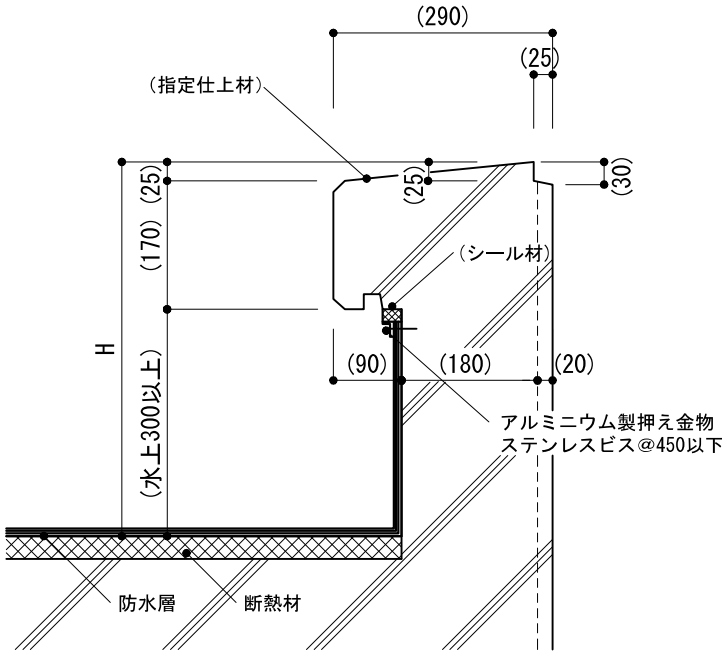
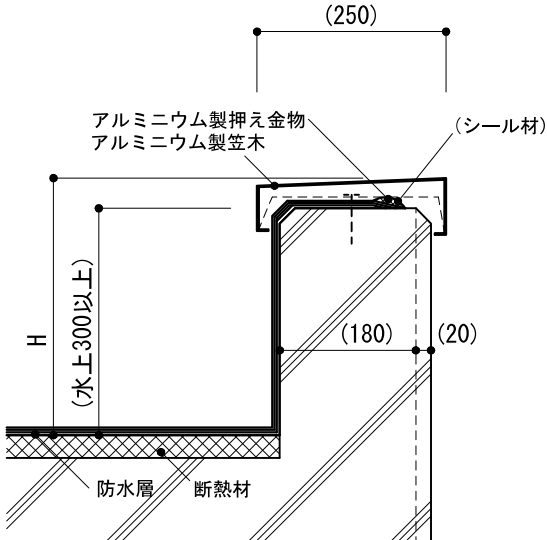
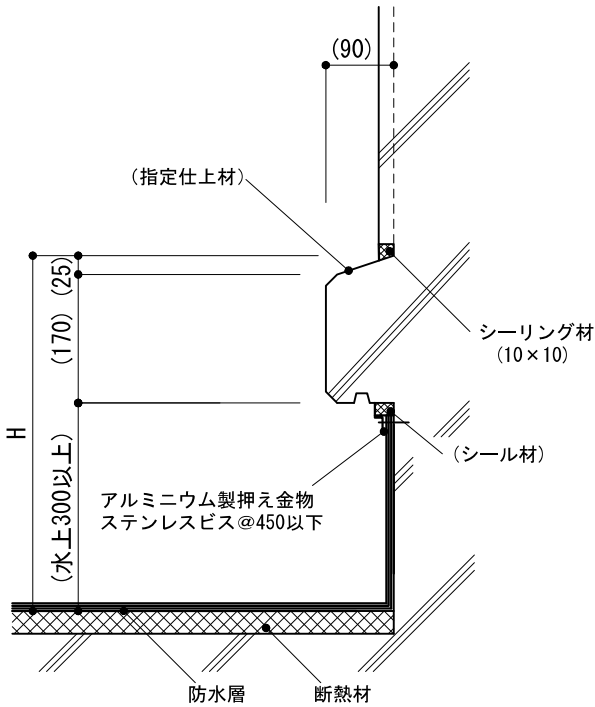
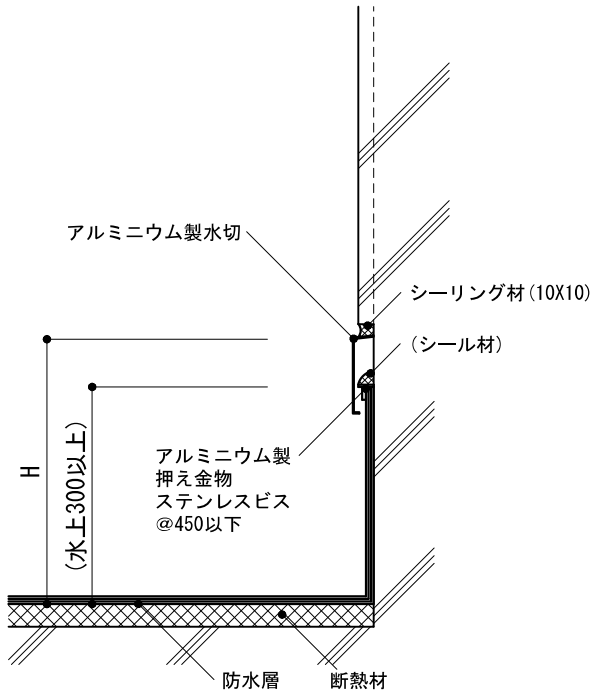
-1 屋上パラペット(アルミニウム製笠木) (立上り部コンクリート押えの場合) 	-2 屋上取合い(塔屋等) 	-3 屋上パラペット (立上り部乾式保護材) 	-4 屋上取合い(塔屋等) 
--	---	---	--

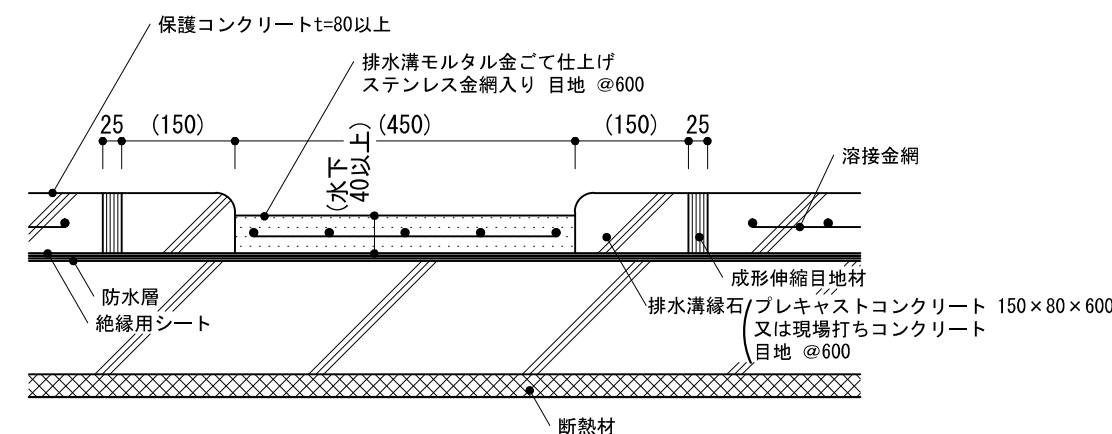
-5 屋上パラペット(アルミニウム製笠木) (立上り部乾式保護材の場合) 	-6 屋上取合い(塔屋等) (立上り部乾式保護材の場合) 	-7 屋上パラペット(アルミニウム製笠木) (立上り部乾式保護材の場合) 
---	--	---

仕様 1) 立上り入隅は45度に仕上げる。 2) アルミニウム製笠木及び水切は押出型材の既製品とする。	特記事項 1) 水上部分のH 2) 乾式保護材の材質、厚さ 3) アルミニウム製笠木及び水切の部材の種類及び表面処理の種類 4) 断熱材の材質、厚さ 5) 指定仕上材の種類、範囲	図面名称 屋根保護防水断熱工法： 屋上パラペット，屋上取合い 縮 尺 1/10 建築工事標準詳細図 平成28年版 5-01
---	---	---

-1 屋上パラペット(アルミニウム製笠木)		-2 屋上取合い(塔屋等)		-3 屋上パラペット(立上り部乾式保護材)		-4 屋上取合い(塔屋等)	
-5 屋上パラペット(アルミニウム製笠木)		-6 屋上取合い(塔屋等)		-7 屋上パラペット(アルミニウム製笠木)			
仕様		特記事項		図面名称 屋根保護防水工法: 屋上パラペット, 屋上取合い 縮 尺 1/10 建築工事標準詳細図 平成28年版 5-02			
1) 立上り入隅は45度に仕上げる。		1) 水上部分のH					
2) アルミニウム製笠木及び水切は押出型材の既製品とする。		2) 乾式保護材の材質,厚さ					
		3) アルミニウム製笠木及び水切の部材の種類及び表面処理の種別					
		4) 指定仕上材の種類, 範囲					

-1 屋上パラペット(コンクリート笠木)		-2 屋上パラペット(アルミニウム製笠木)			
 打放しの場合					
-3 屋上取合い(塔屋等)		-4 屋上取合い(塔屋等)			
					
仕様		特記事項		図面名称 屋根露出防水工法	
1) 立上り入隅は45度に仕上げる。 2) アルミニウム製笠木及び水切は押出型材の既製品とする。		1) 水上部分のH 2) アルミニウム製笠木及び水切の部材の種類及び表面処理の種別 3) 指定仕上材の種類, 範囲			縮 尺 1/10
					建築工事標準詳細図 平成28年版
5-03					

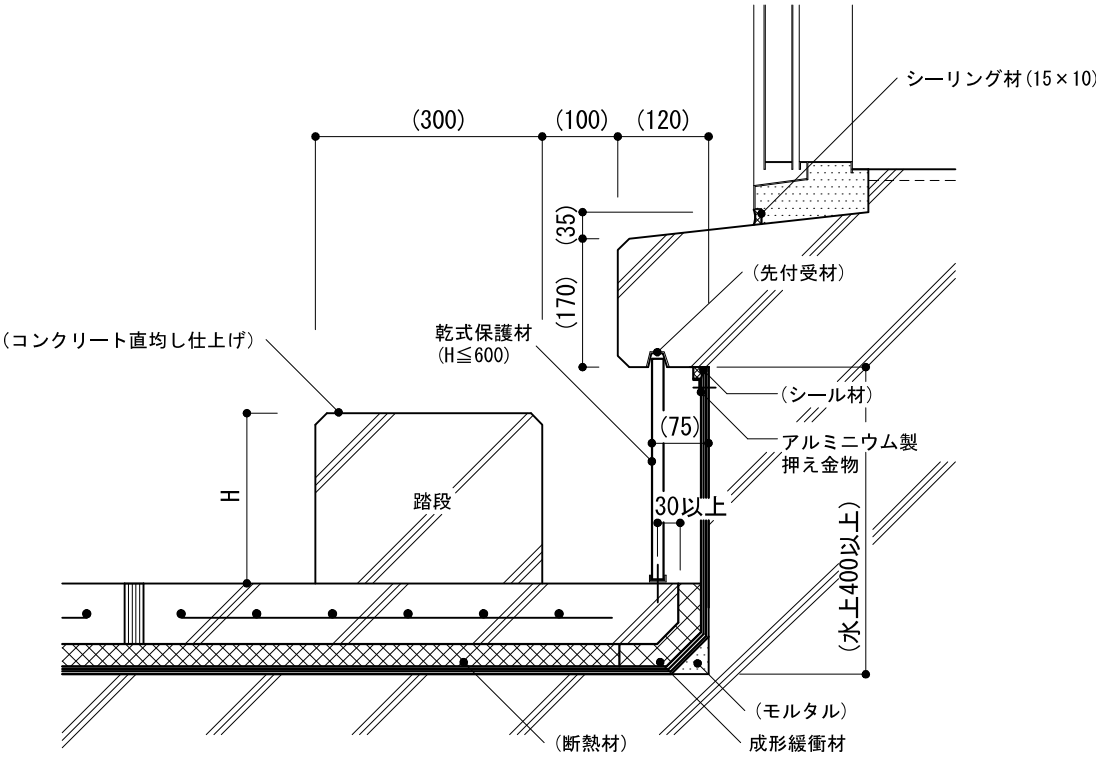
-1 屋上パラペット(コンクリート笠木)		-2 屋上パラペット(アルミニウム製笠木)	
 打放しの場合			
-3 屋上取合い(塔屋等)	-4 屋上取合い(塔屋等)		
			
仕様 1) 立上り入隅は直角に仕上げる。 2) アルミニウム製笠木及び水切は押出形材の既製品とする。	特記事項 1) 水上部分のH 2) アルミニウム製笠木及び水切の部材の種類及び表面処理の種別 3) 指定仕上材の種類, 範囲 4) 断熱材の材質, 厚さ		
		図面名称	屋根露出防水絶縁断熱工法 (改質アスファルト防水、 合成高分子系ルーフィングシート防水)
		縮 尺	1/10
		建築工事標準詳細図 平成28年版	5-05



1) 断熱材の材質, 厚さ

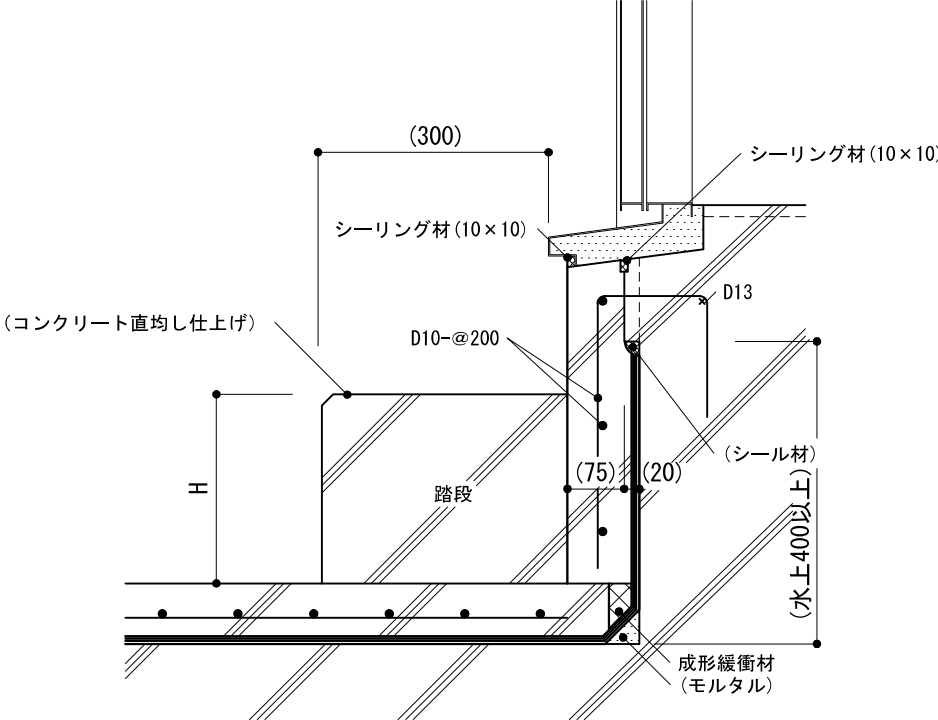
5-06

-1 塔屋等の建具取合い



断面

-2 塔屋等の建具取合い



断面

仕様

1) 防水層立上り部及び防水層の押さえ等は, 5-01~05による。

特記事項

- 1) 踏段の幅, H
- 2) 枠の塗装の種別
- 3) 踏段のノンスリップタイプの有無及び種別
- 4) 建具及び建具取合い

図面名称

屋上取合い: 塔屋等の建具取合い

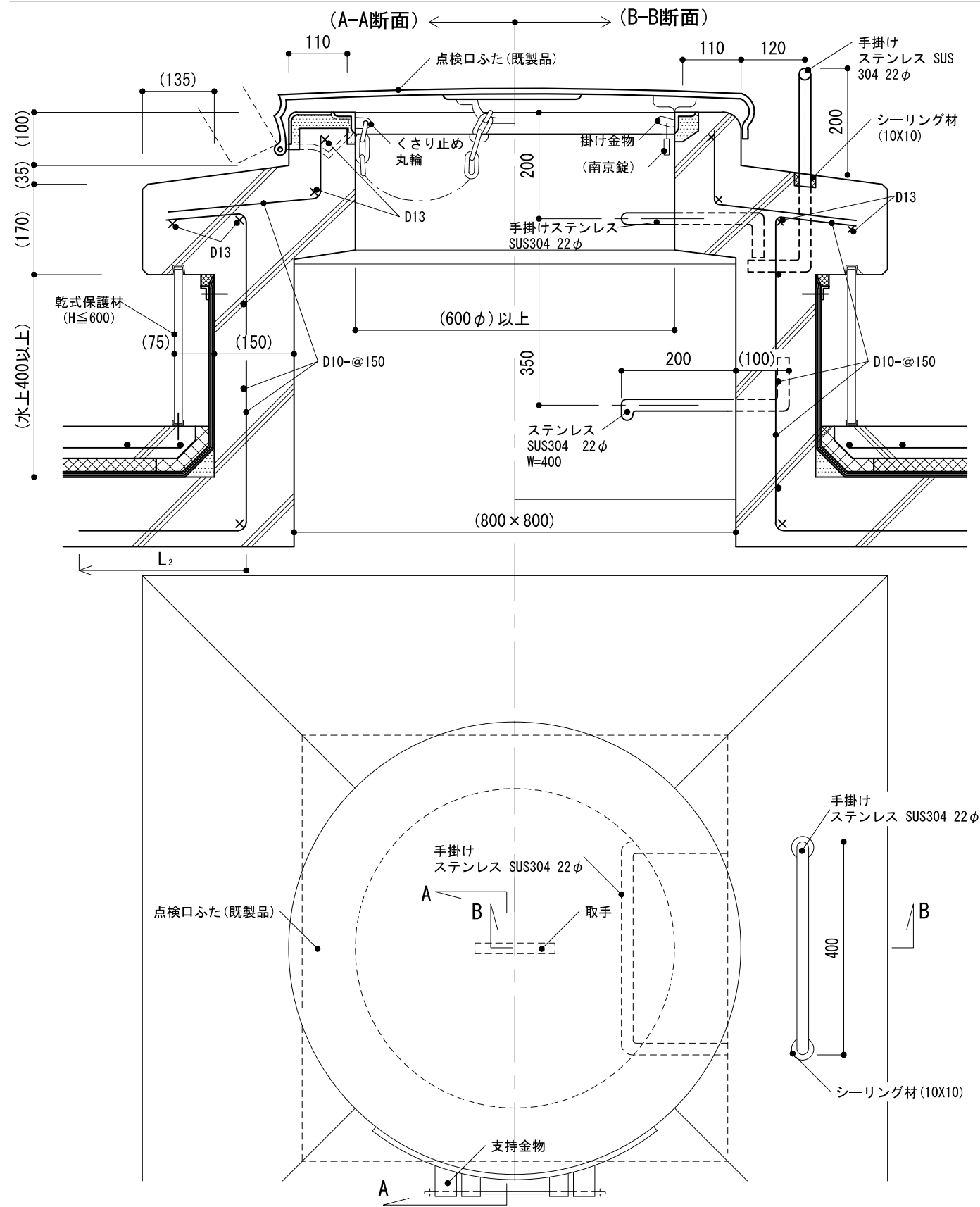
縮尺

1/10

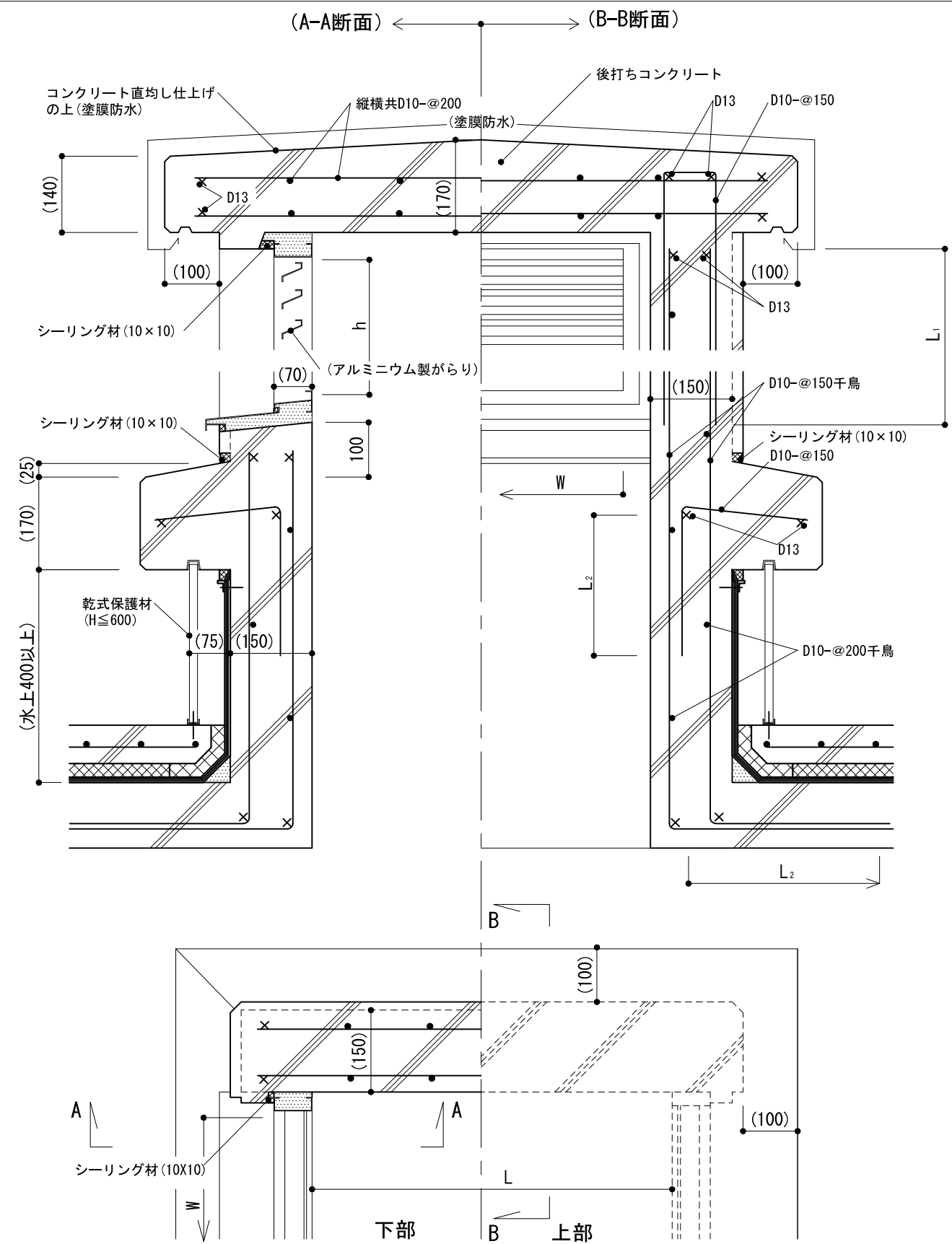
建築工事標準詳細図 平成28年版

5-11

-1 点検口



-2 換気塔



仕様

- 1の鉄面及び亜鉛めっき面で見えがかり部はSOP塗りとする。
- 1のマンホール吊もと位置は、タラップ上り勝手右側とする。
- 防水層立上り部及び防水層の押さえ等は、5-01～05による。

特記事項

- 2のW、h及びL
- 2の天端の防水層の有無及び種類

図面名称

屋上取合い：点検口、換気塔

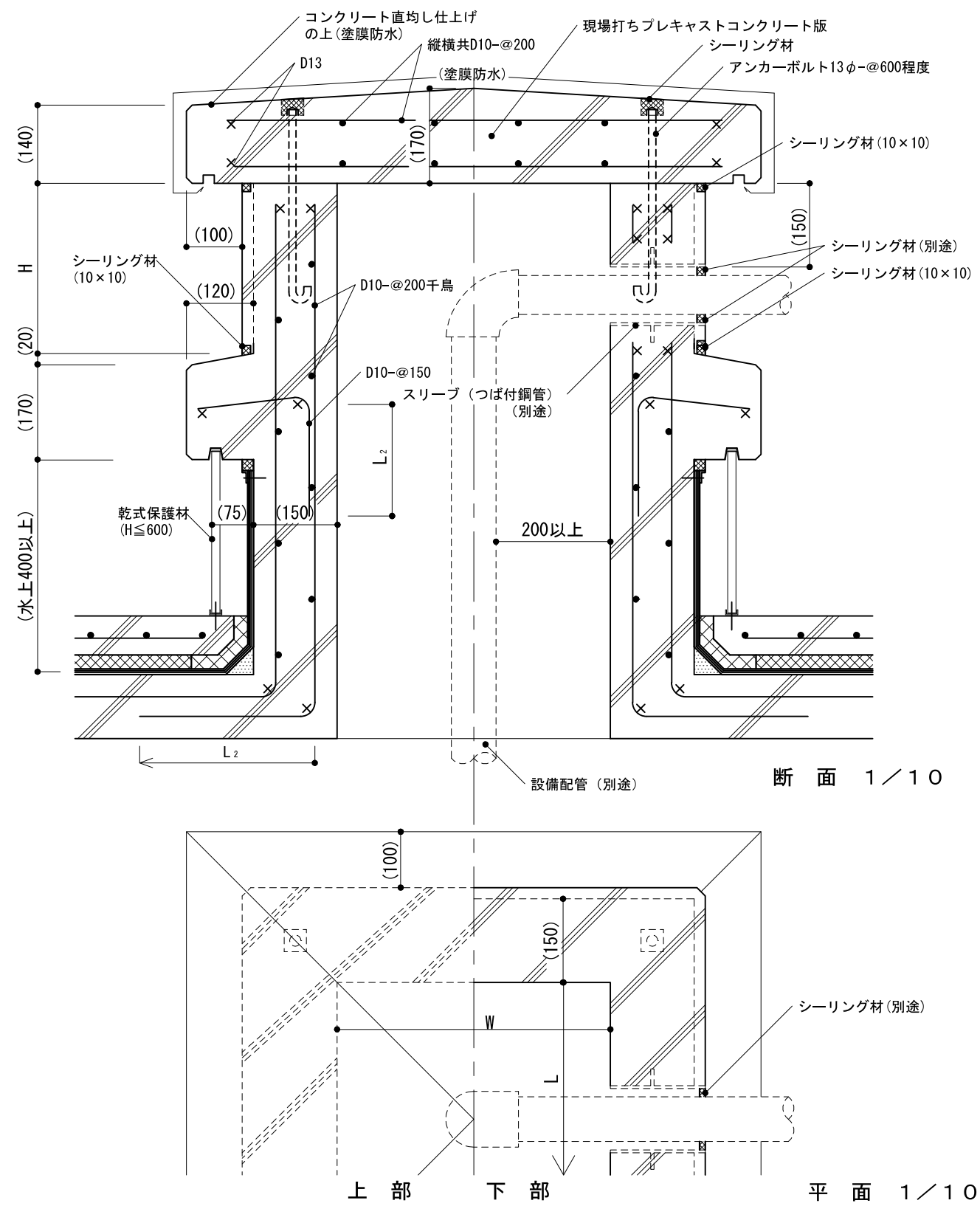
縮尺

1/10

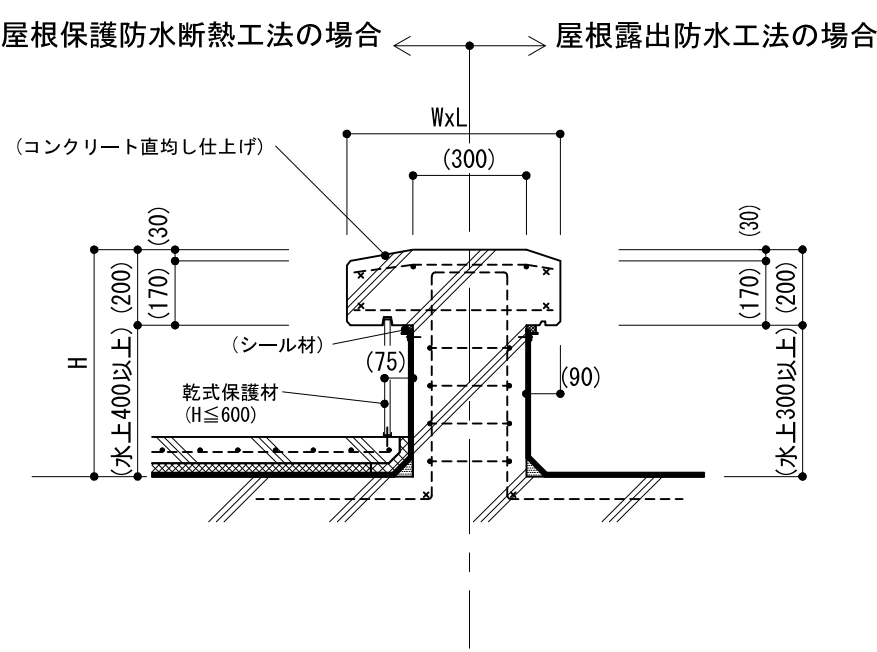
建築工事標準詳細図 平成28年版

5-21

-1 給水管, 揚水管類

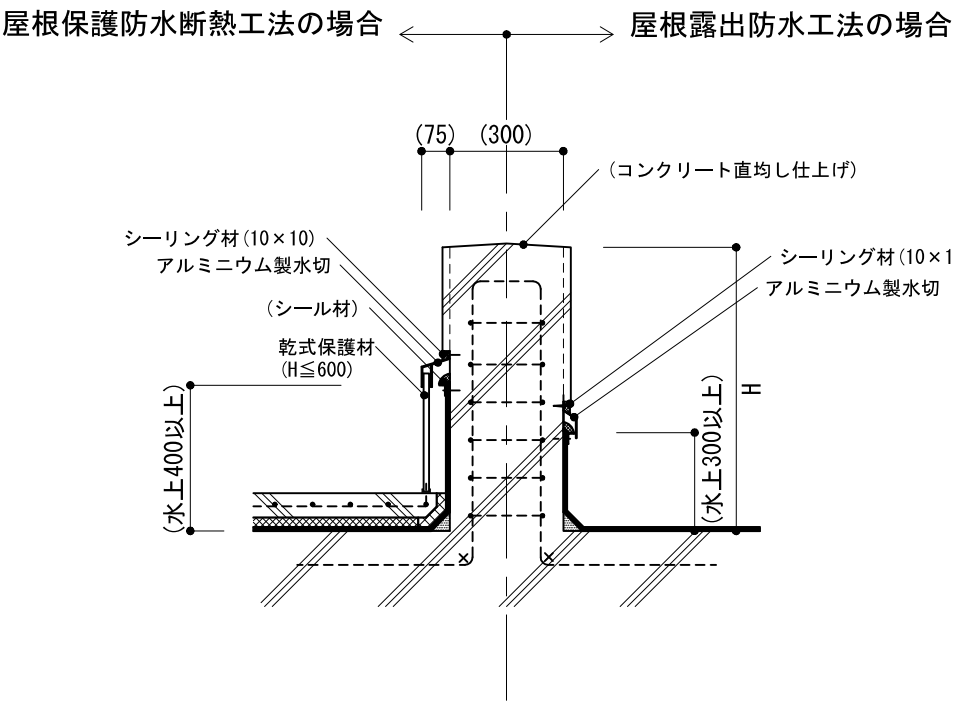


-2 クーリングタワー基礎, テレビアンテナ基礎、太陽光発電基礎



1/20

-3 クーリングタワー基礎, テレビアンテナ基礎、太陽光発電基礎



1/20

仕様

1) 防水層立上り部及び防水層押さえ等は, 5-01~05による。

特記事項

- 1) W, L, H
- 2) スリーブ管の位置, 径
- 3) -1の天端の防水層の有無及び種類
- 4) -2、-3の基礎配筋

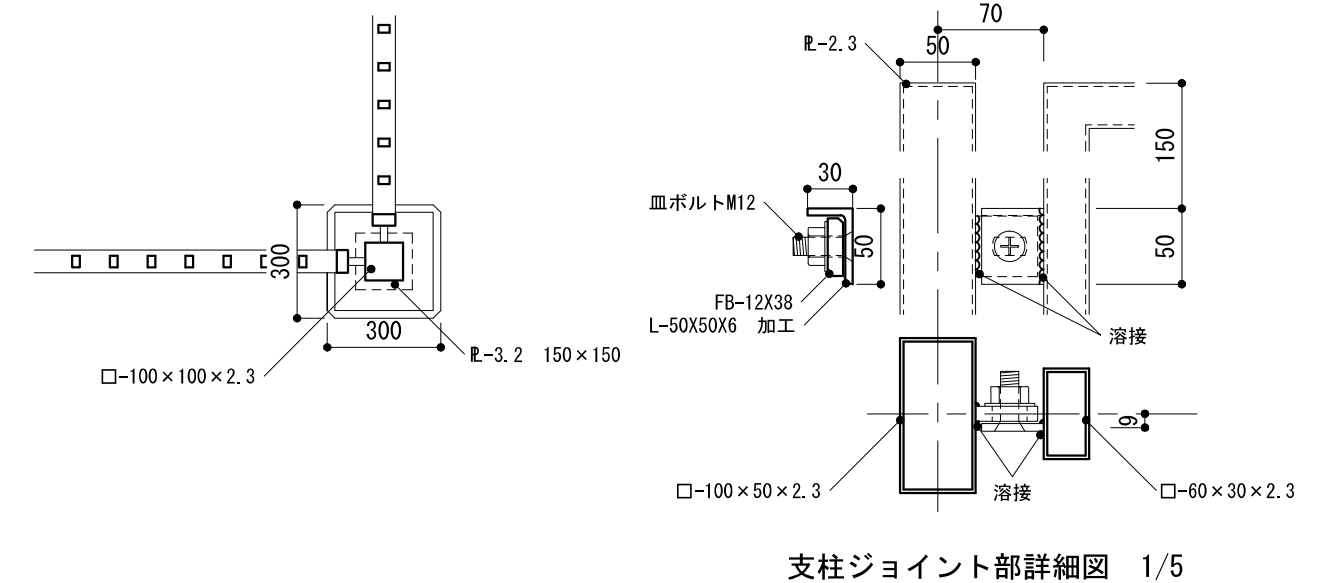
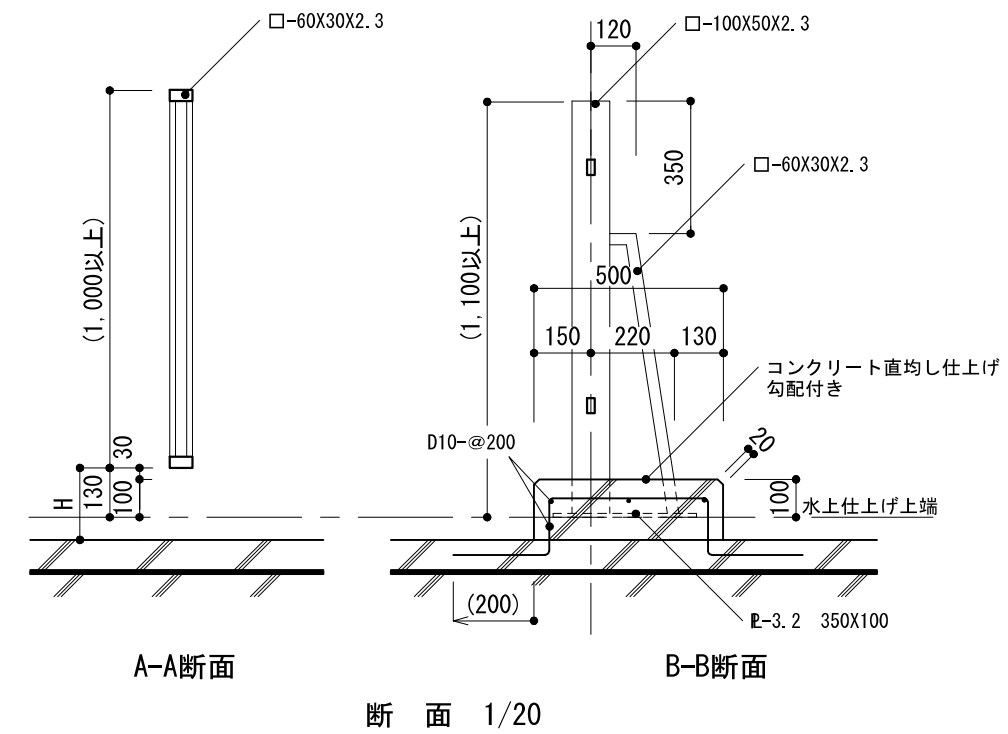
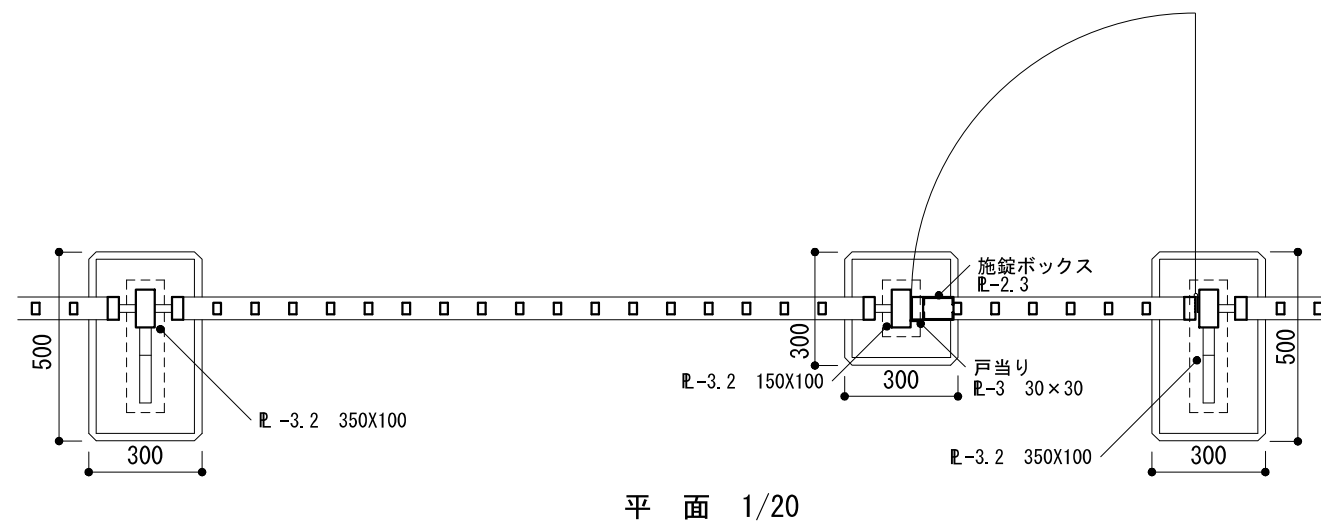
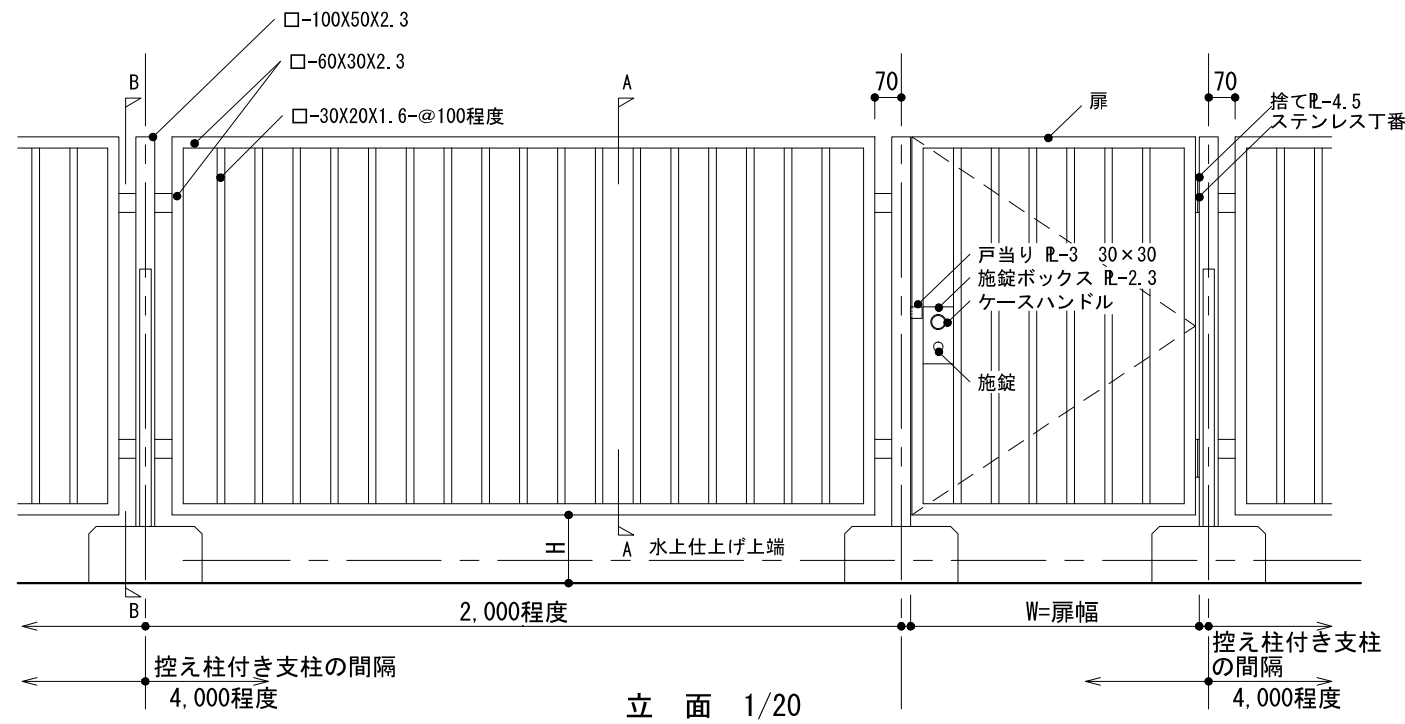
図面名称 屋上取合い: 管類, 屋上基礎

縮 尺 1/10, 1/20

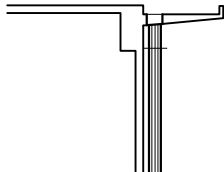
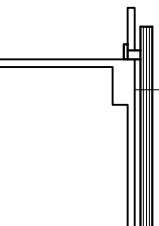
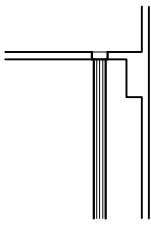
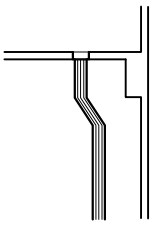
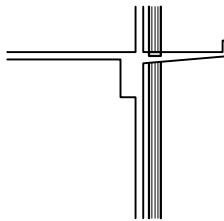
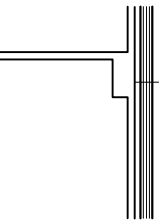
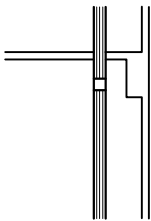
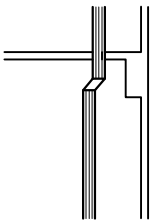
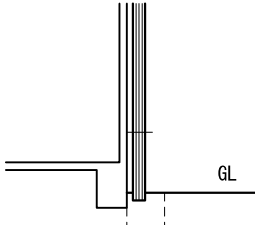
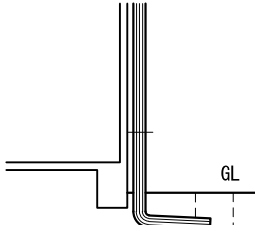
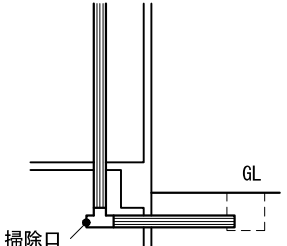
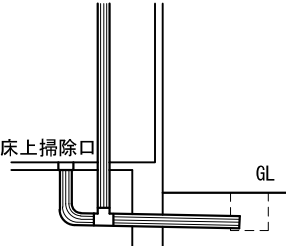
建築工事標準詳細図 平成28年版

5-22

-1 手すり

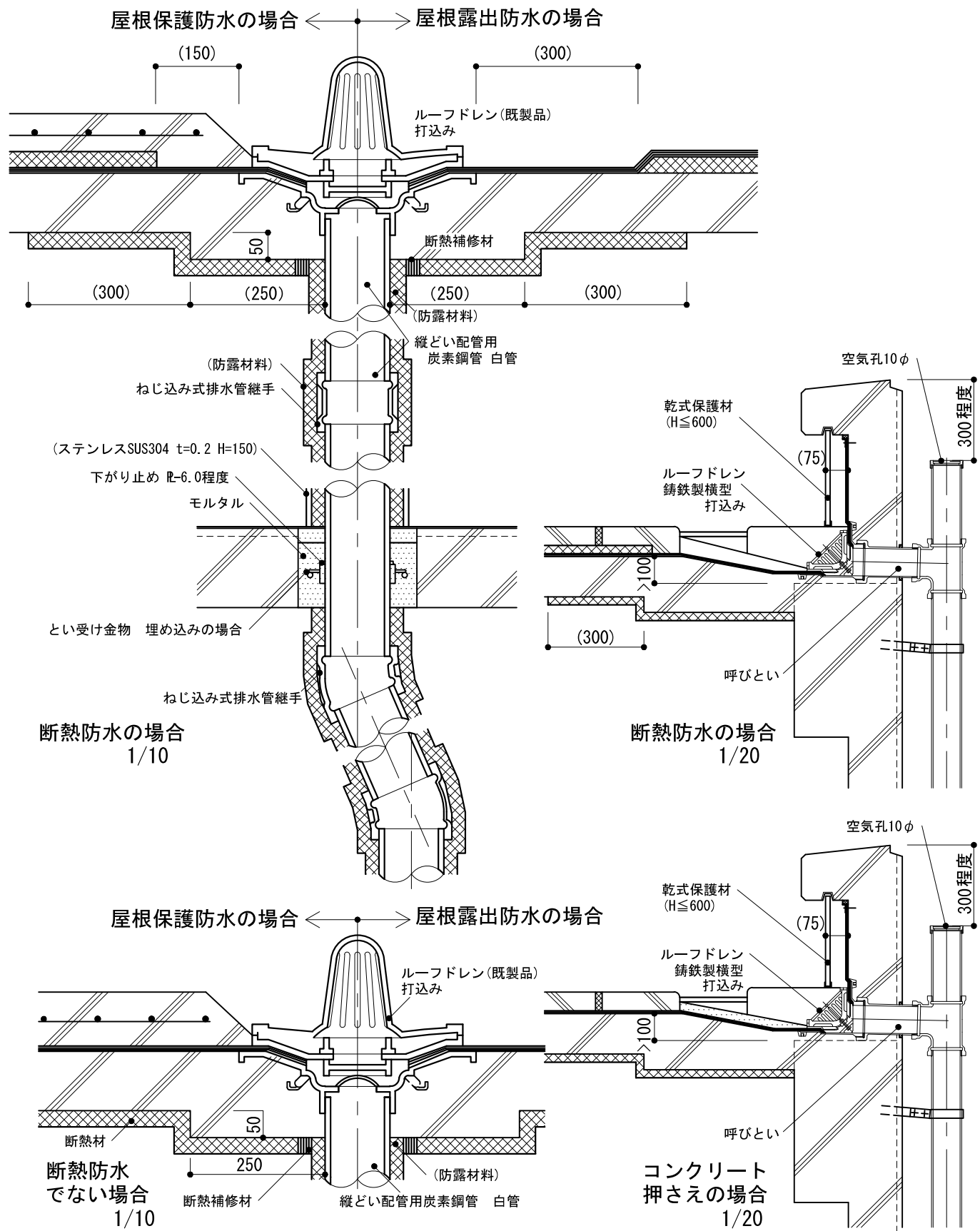


仕様 1) 見えがかりとなる鉄面はSOP塗りとする。 2) 接合部は全周溶接とする。	特記事項 1) W , H 2) 鍵の種類 3) 亜鉛めっきをする場合, その種別		図面名称		屋上取合い:手すり	
			縮 尺	1/5, 1/20		5-23
				建築工事標準詳細図 平成28年版		

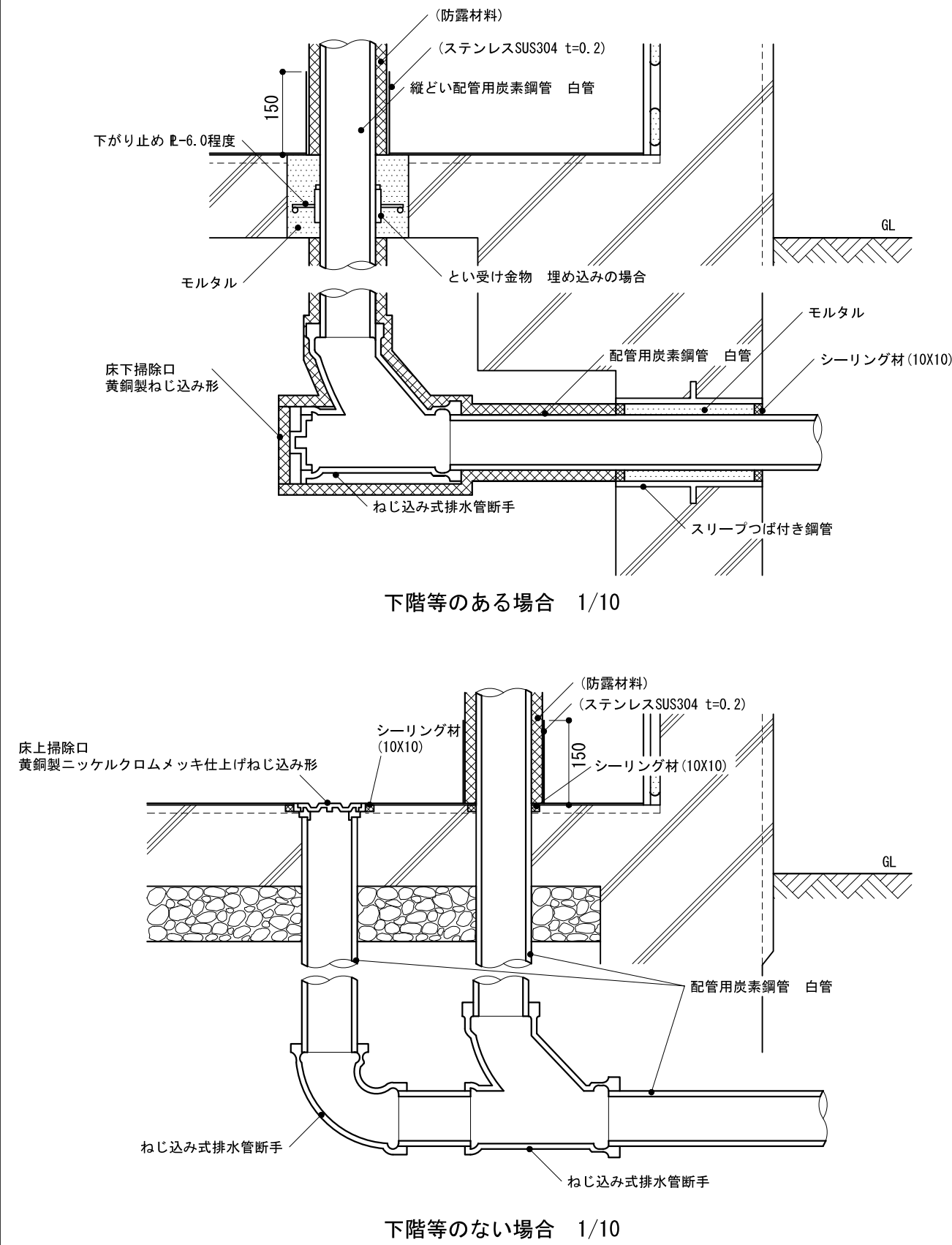
-1～-12 縦どいの形式				
	外どいの形式		内どいの形式	
最上部	-1  ルーフドレン 縦どい	-2  ルーフドレン(横走り) 呼びどい 縦どい	-3  ルーフドレン 縦どい	-4  ルーフドレン エルボ 縦どい
中間部	-5  フロアドレン 縦どい	-6  縦どい	-7  ソケット 縦どい	-8  エルボ 縦どい
下部	-9  縦どい	-10  エルボ 縦どい	-11 下階などのある場合  掃除口 90° Y管+プラグ 縦どい	-12 下階などのない場合  床上掃除口 90° Y管、エルボ 縦どい

仕様 1) 見えがかりとなる鉄面及び亜鉛めつき面並びに防露被覆部はSOP塗りとする。	特記事項 1) といの材種, 管径	図面名称 縦どいの形式	
		縮 尺	5-31
		建築工事標準詳細図 平成28年版	

-1 ルーフドレン及び縦どい継手

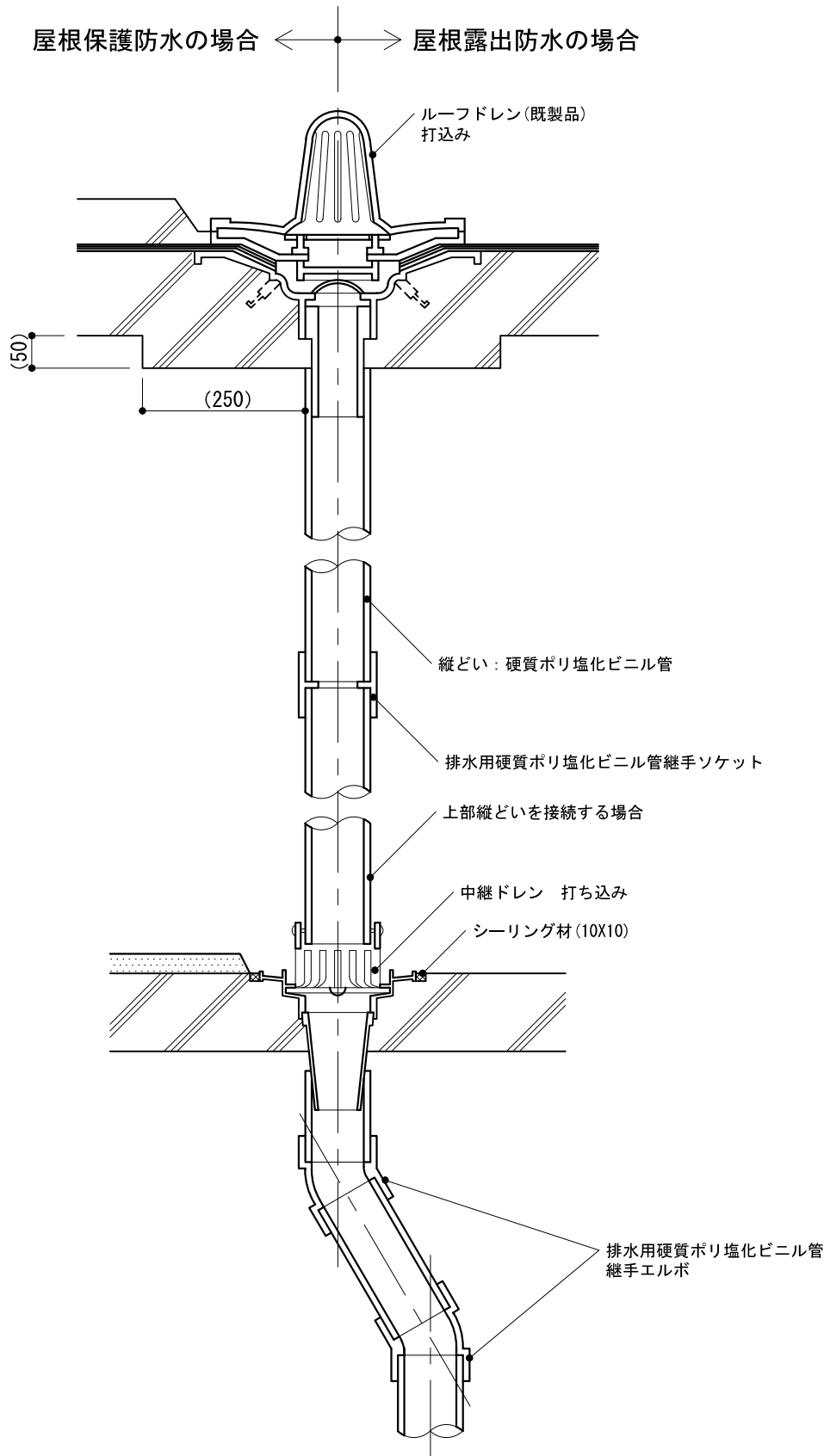


-2 掃除口



仕様 1) 床上掃除口及び床下掃除口は公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成28年版による。	特記事項 1) ルーフドレン，縦どいの管径 2) 断熱補修材の材種 3) 防露材料の有無及び材種		図面名称	ルーフドレン及び縦どい ：配管用炭素鋼管 白管	
			縮 尺	1/10, 1/20	5-32
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

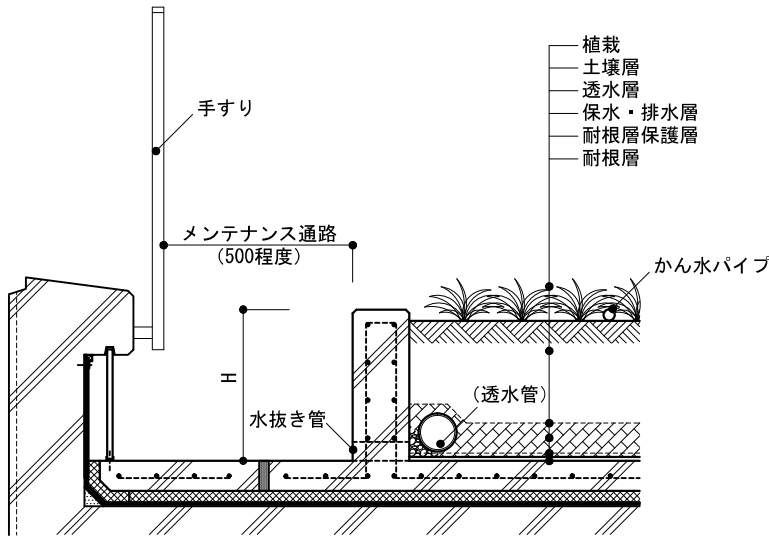
-1 ルーフドレン及び縦どい継手(屋外用)



仕様	特記事項 1) ルーフドレン, 縦どいの管径		図面名称	ルーフドレン及び縦どい : 硬質ポリ塩化ビニル管	
			縮 尺	1/10	5-33
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

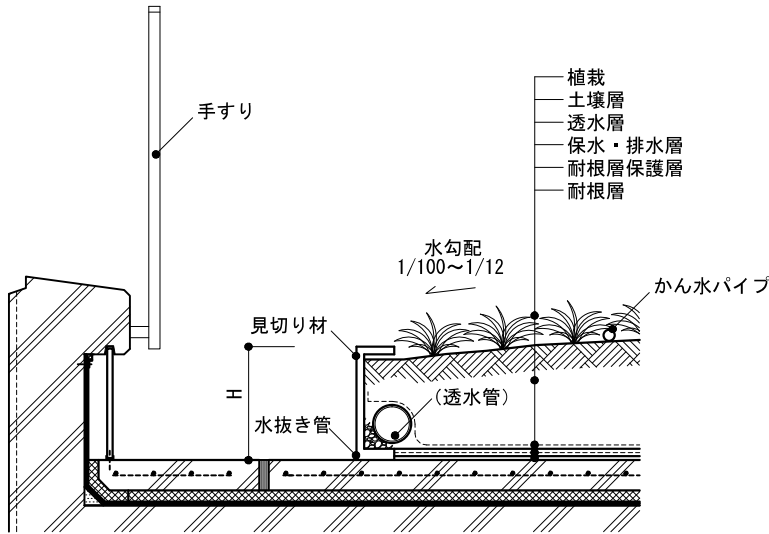
-1・-2 屋上緑化システム

-1 保護コンクリートと一体施工



断面図 1/20

-2 保護コンクリート上に施工

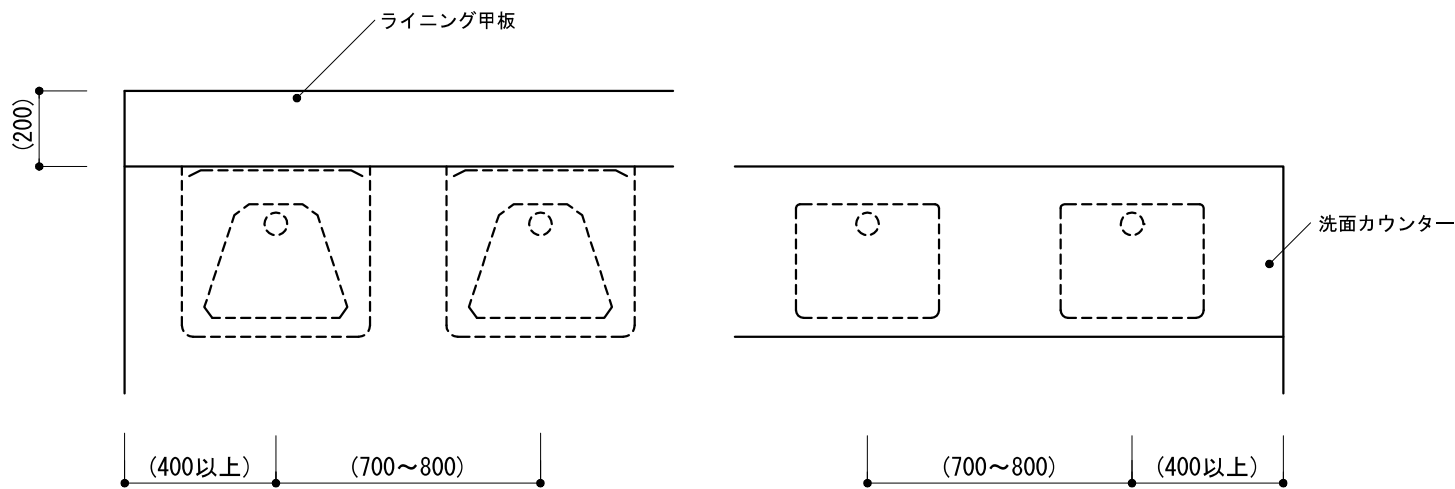


断面図 1/20

仕様 1) 公共標仕(建)23.5及びシステム製造所の仕様による。	特記事項 1) H 2) 水抜き管の口径と箇所数 3) 土壌層の厚さ、保水・排水層の種別、土壌層の種別 4) 植栽の種別、寸法、数量 マルチング材 5) 支柱の設置及び形式 6) かん水装置の設置および種類 7) -2の見切り材の種別		図面名称	屋上緑化:屋上緑化システム	
			縮 尺	1/20	5-41
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

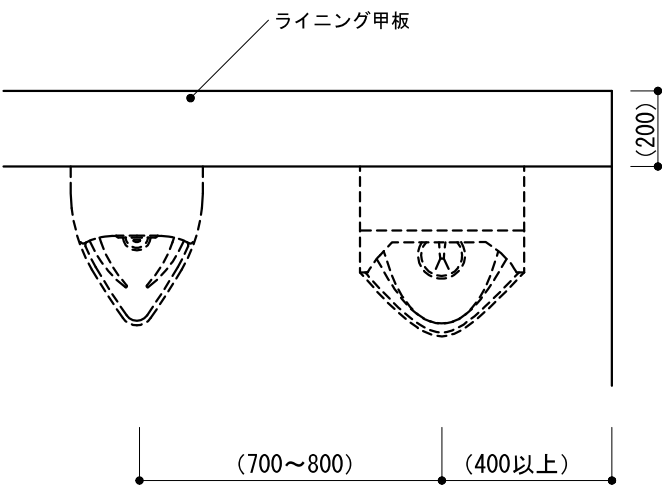
-1 洗面器

-2 小便器

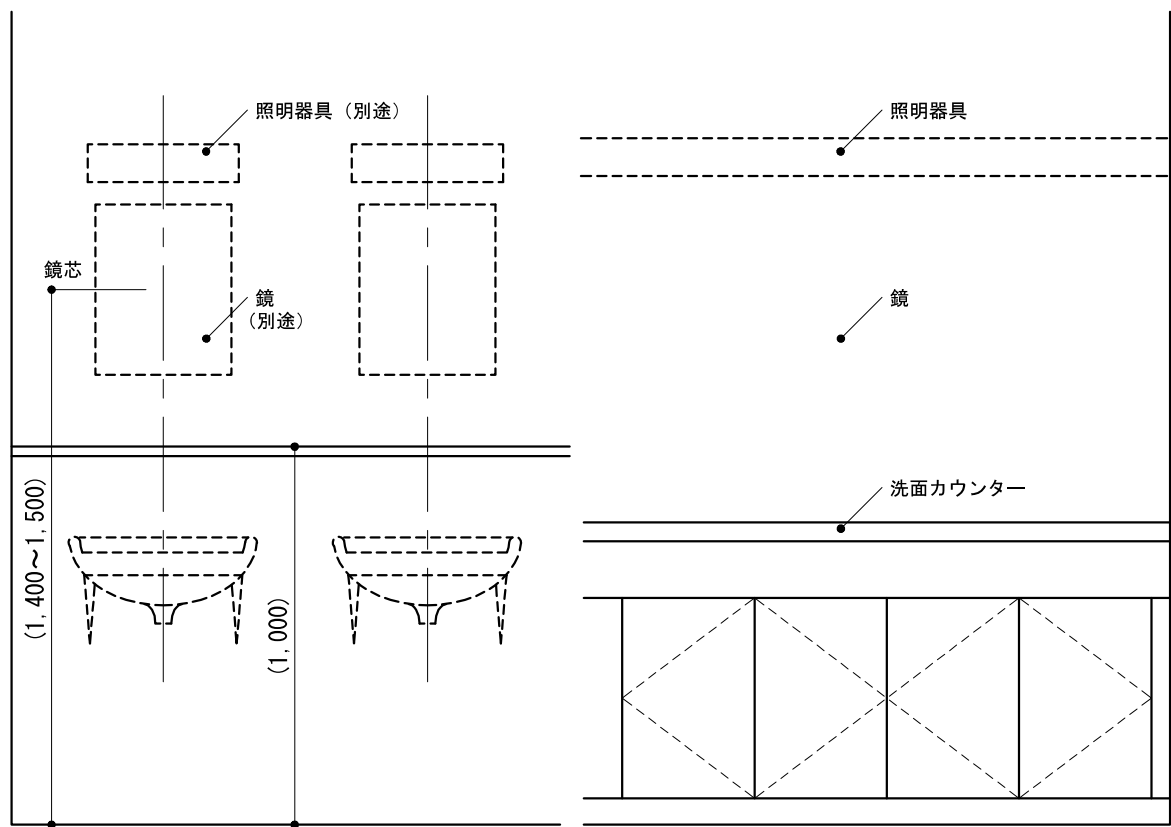


平 面

平 面（洗面カウンター付きの場合）

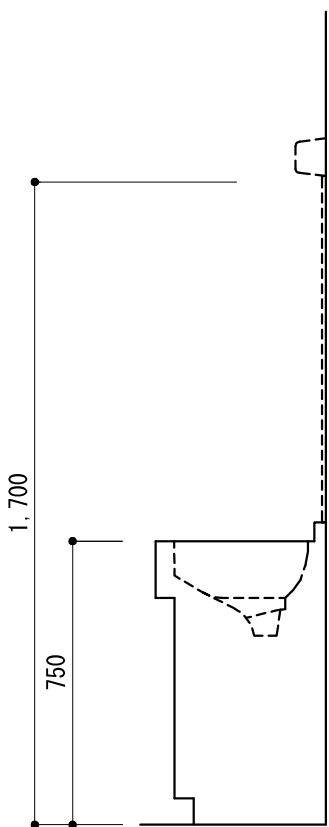


平 面

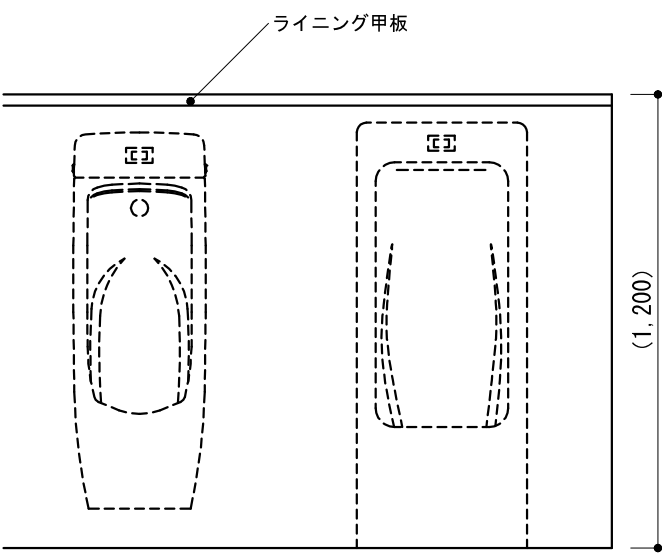


立 面

立 面（洗面カウンター付きの場合）



断 面



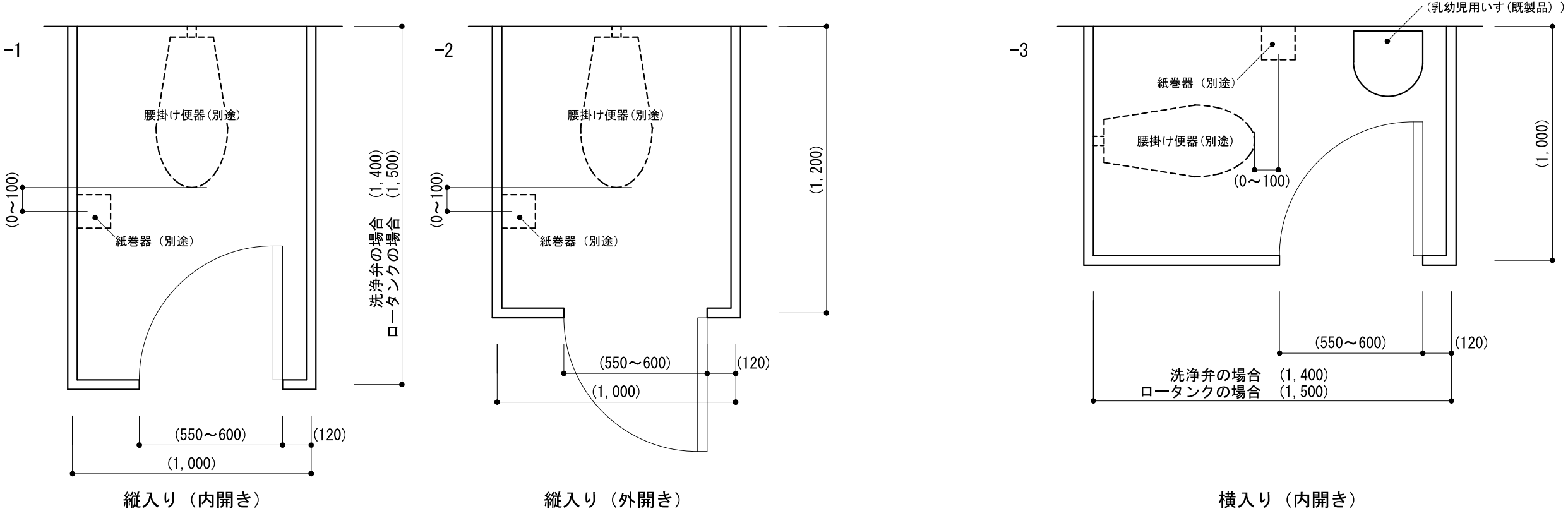
壁掛型
（低リップ型）

床置型

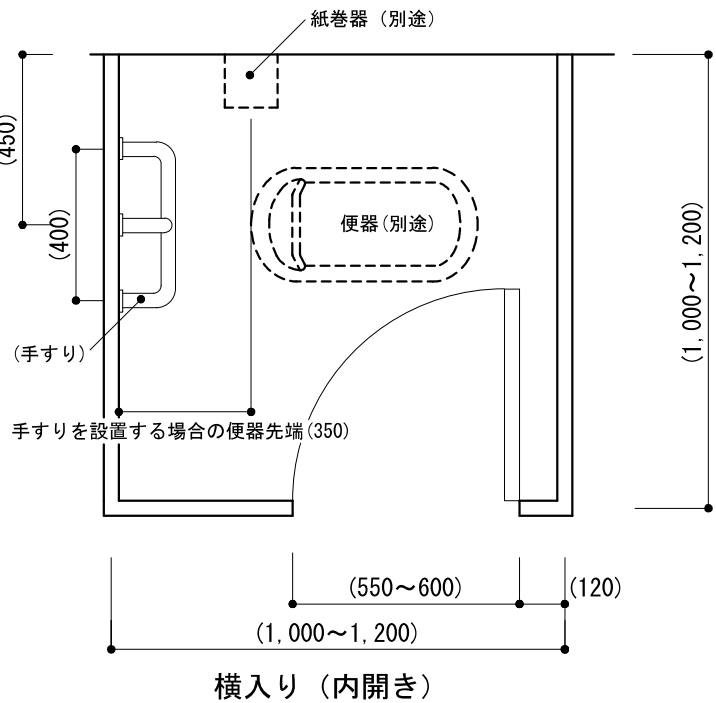
立 面

仕様	特記事項 1) ライニングの有無 2) ライニング甲板の材種 3) 洗面カウンターの材種 及び手すりの設置 4) フック(傘, 杖立て)の設置		図面名称	洗面所・便所 : 衛生器具配置	
			縮 尺	1/20	6-21
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

-1～-3 一般便房(洋風便器)

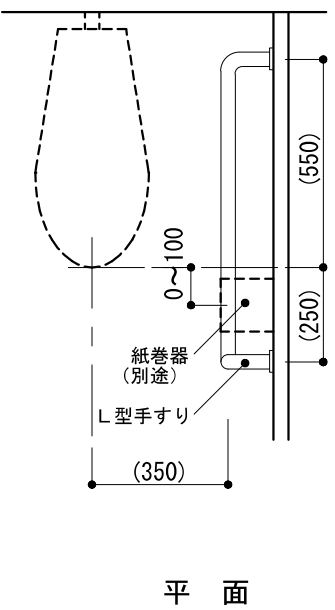


-4 一般便房(和風便器)

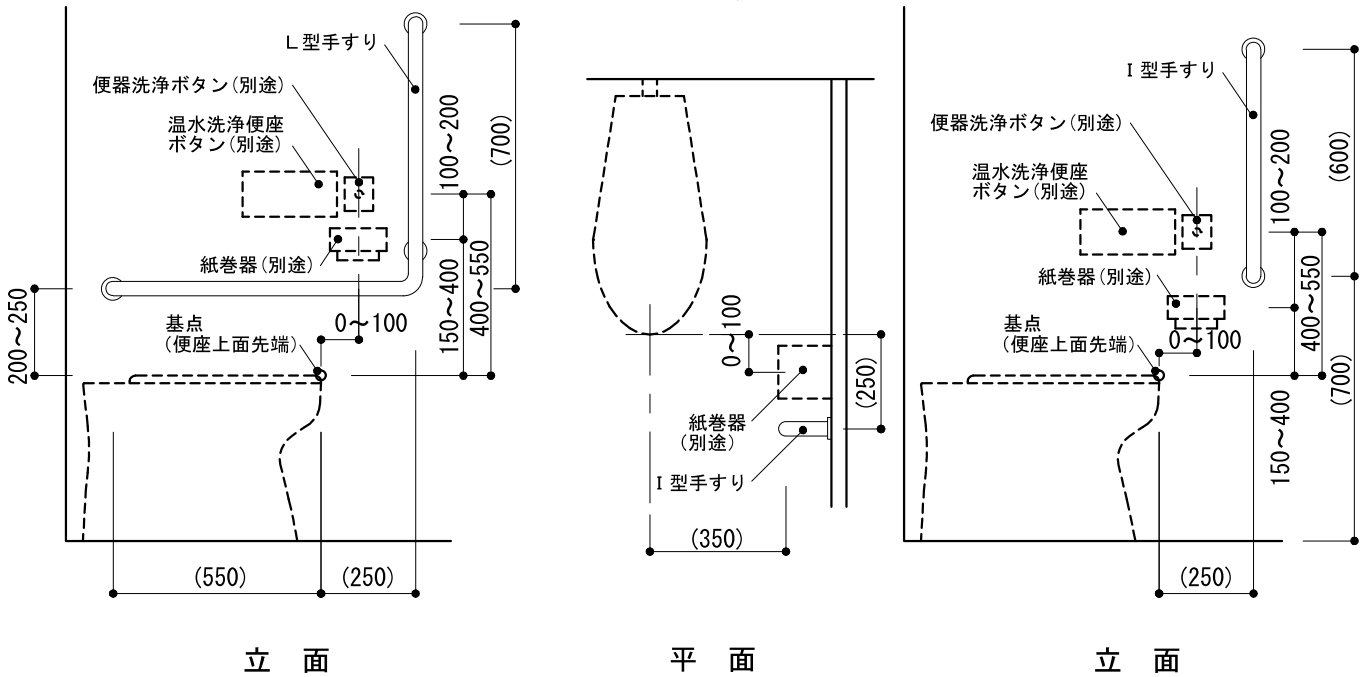


-5・-6 一般便房(手すり)

-5 L型手すり



-6 I型手すり



仕様

- へだての補強は製造所の仕様による。
- 紙巻器及び便器洗浄ボタンの配置は、JIS S 0026に基づくものとする。

特記事項

- へだての位置寸法
- 1～-4の手すりの設置及び形状
- 1～-4の乳幼児用いすの設置
- 手すりの径、材種、表面仕上げ

図面名称

便所：一般便房

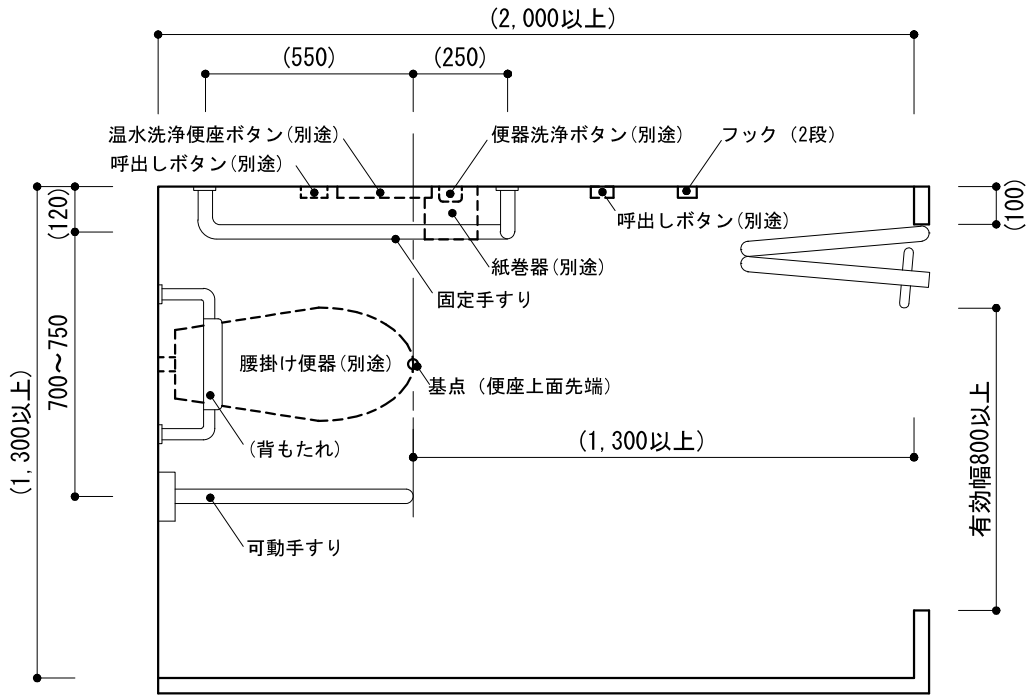
縮尺

1/20

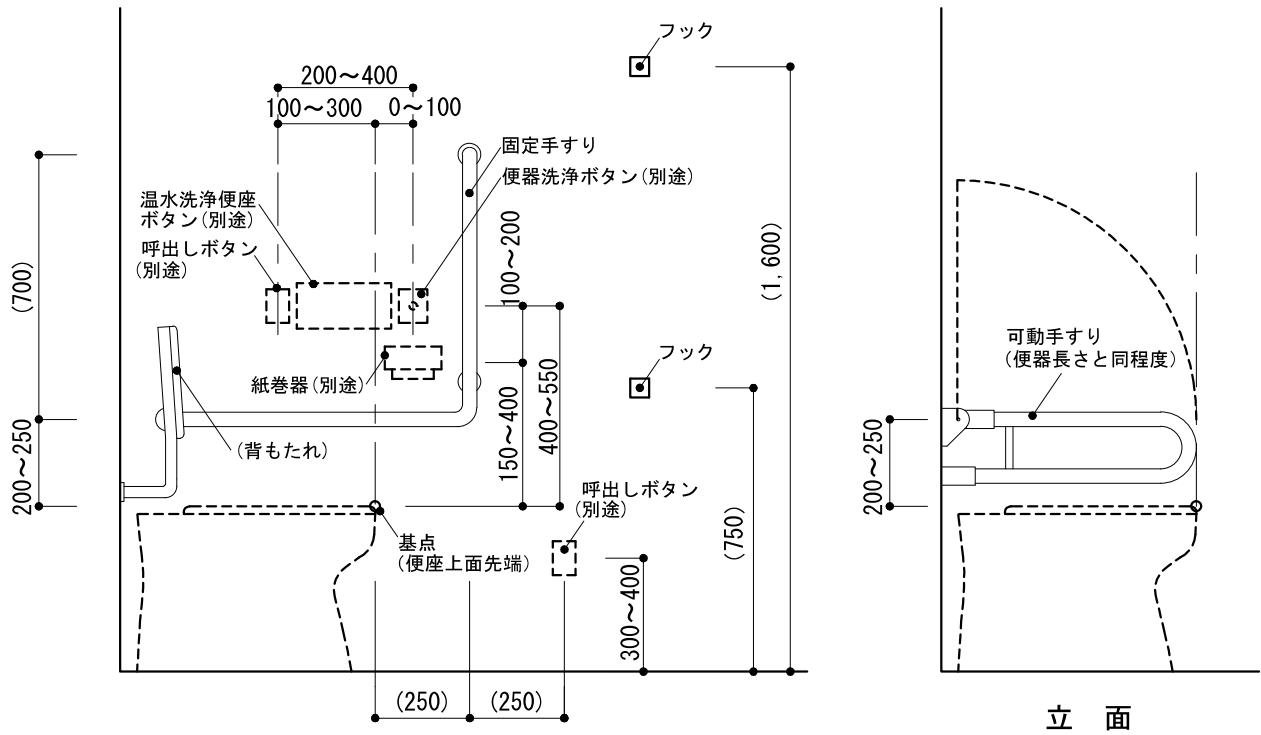
建築工事標準詳細図 平成28年版

6-22

-1 車いす使用者用簡易型便房（縦入り）



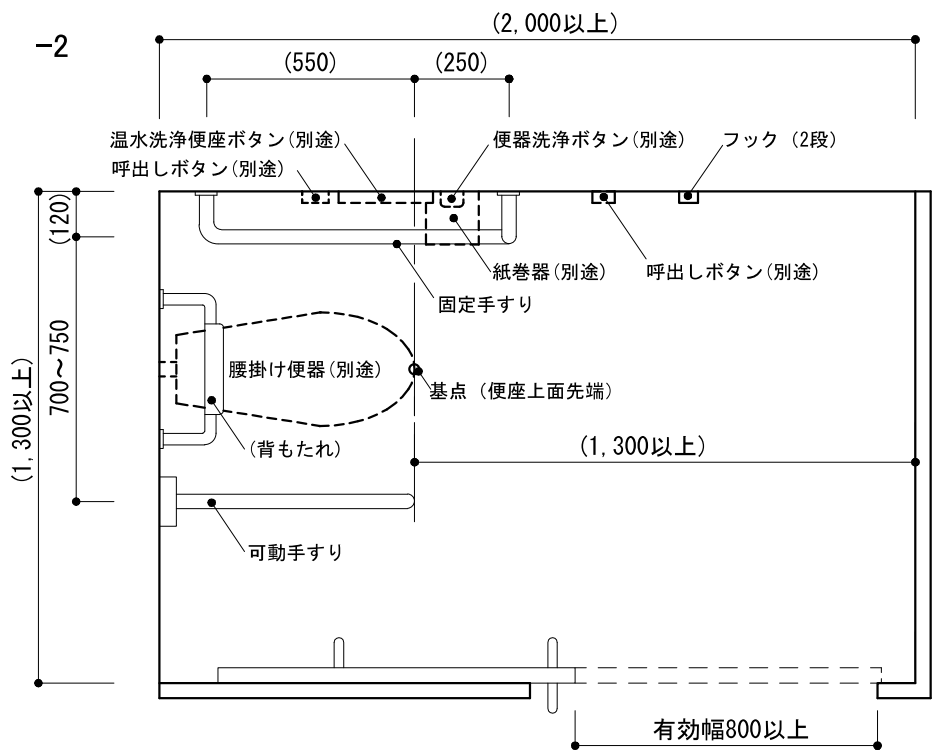
平 面



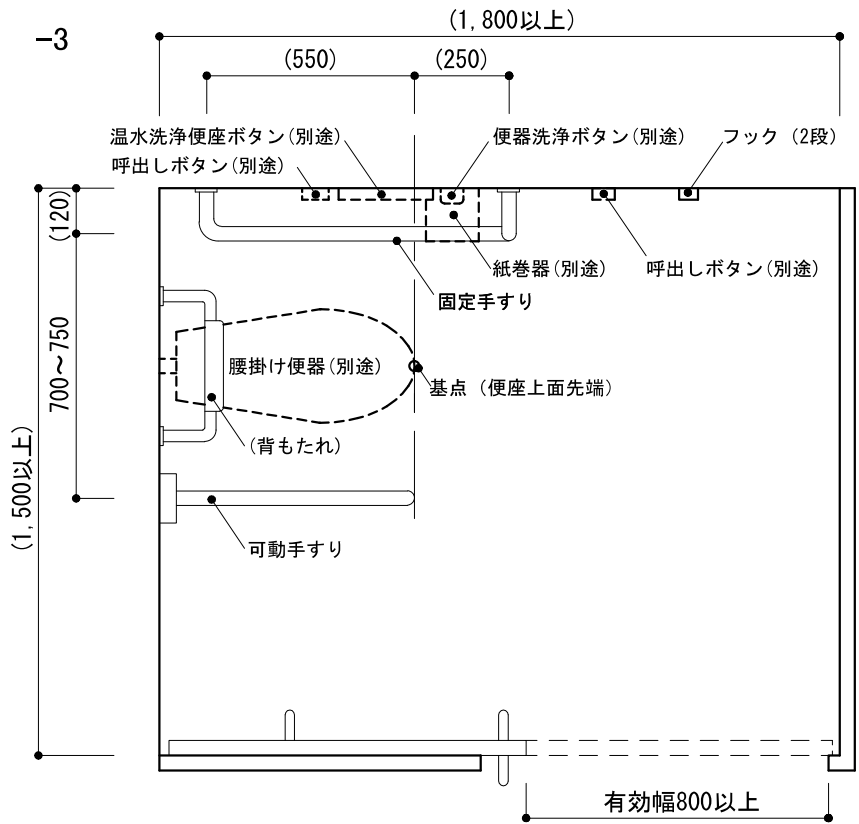
立 面

立 面

-2-3 車いす使用者用簡易型便房（横入り）



平 面（立面は6-23-1に準ず）

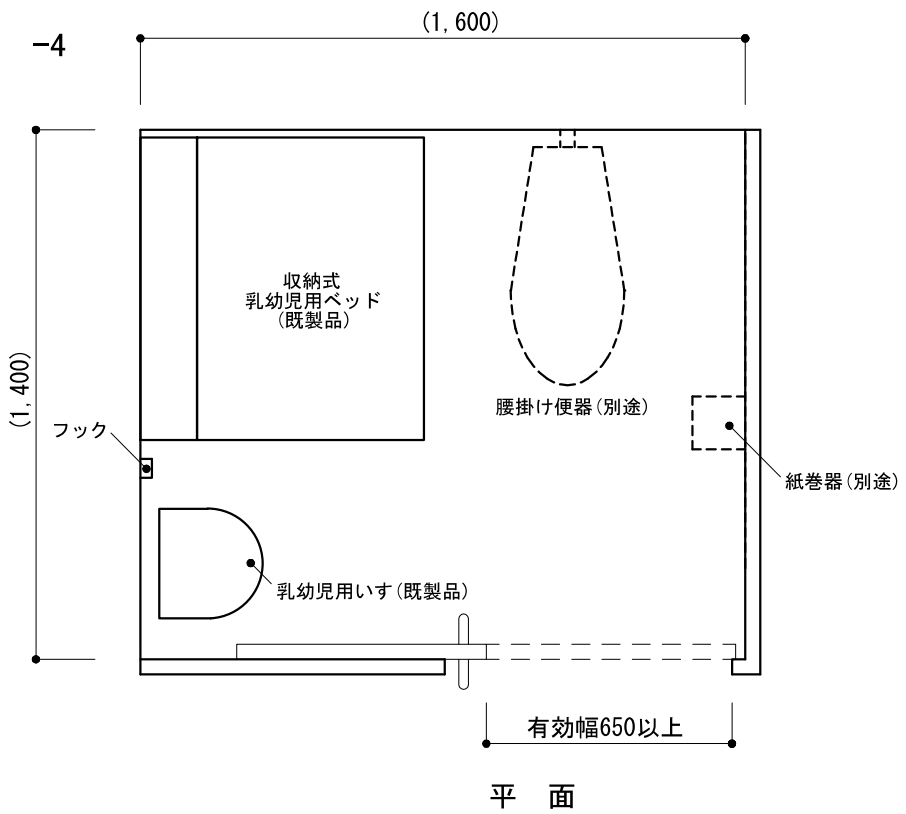
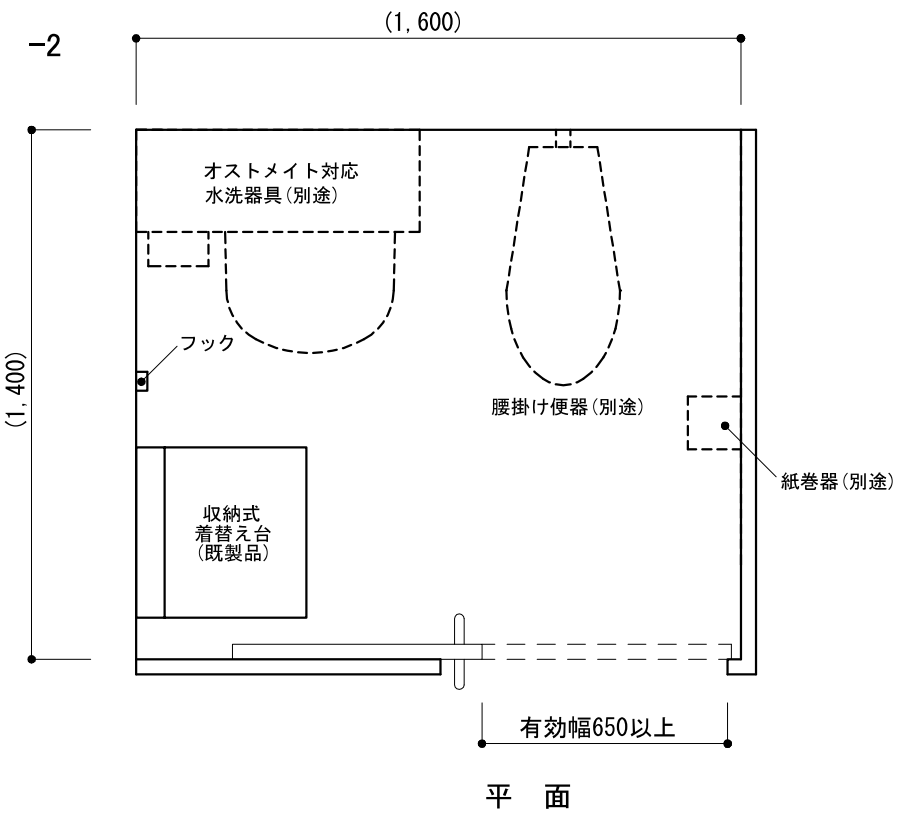
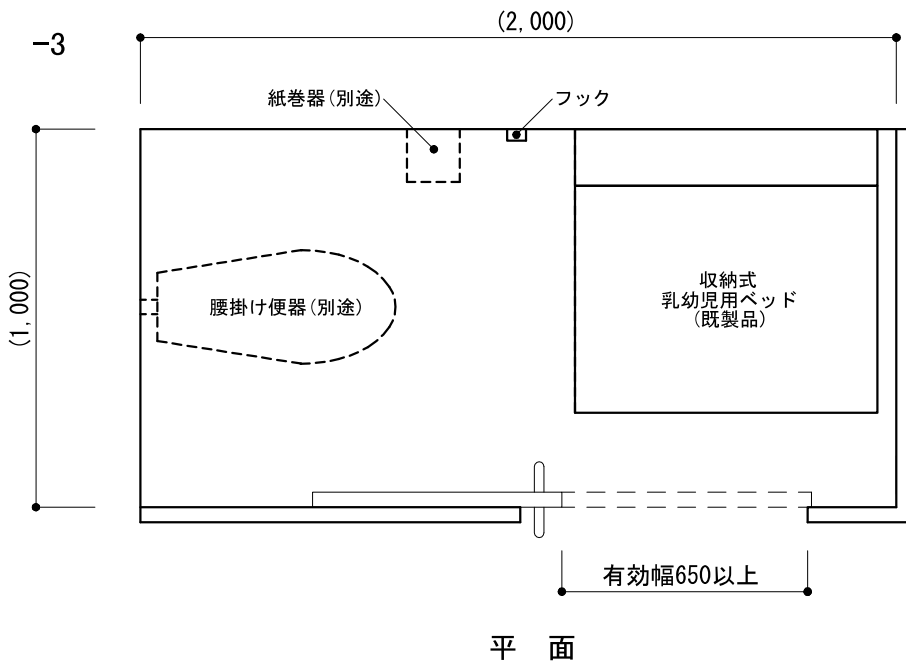
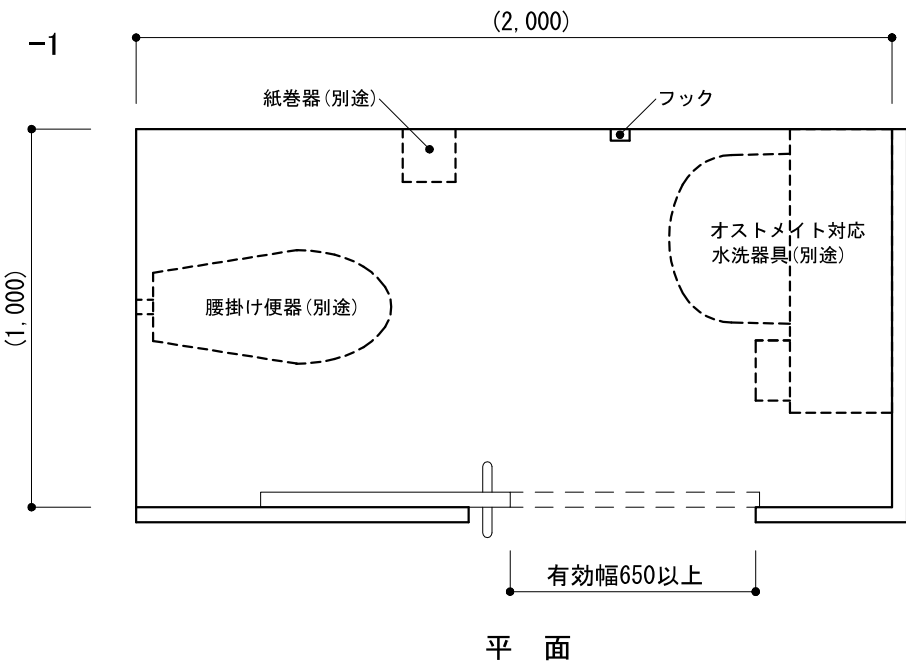


平 面（立面は6-23-1に準ず）

仕様 1) 紙巻器, 便器洗浄ボタン及び呼出しボタンの配置は, JIS S 0026に基づくものとする。	特記事項 1) 扉の仕様及び開閉方法 2) 手すりの径, 材種, 表面仕上げ 3) 便器背もたれの有無 4) 手荷物置台の設置		図面名称	便所:車いす使用者用簡易型便房	
			縮 尺	1/20	6-23
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

-1・-2 オストメイト用設備を有する便房

-3・-4 乳幼児連れに配慮した便房



仕様

1) 紙巻器及び便器洗浄ボタンの配置は、JIS S 0026に基づくものとする。

特記事項

- 1) 扉の仕様及び開閉方法
- 2) 収納式着替え台のサイズ
- 3) 収納式乳幼児用ベッドのタイプ及びサイズ
- 4) 乳幼児用いすのタイプ及びサイズ
- 5) 手すりの設置及び形状
- 6) 手荷物置台の設置

図面名称

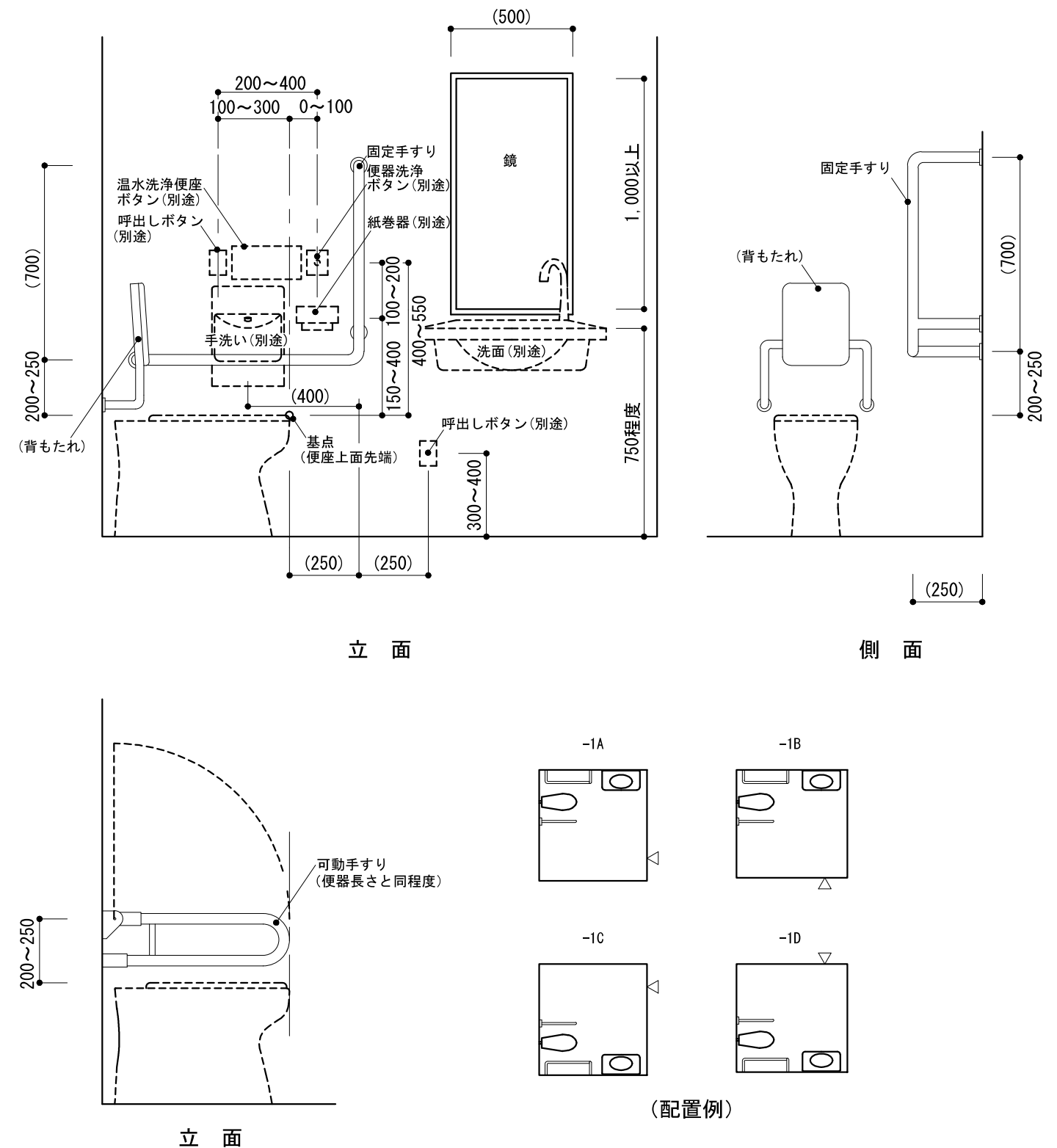
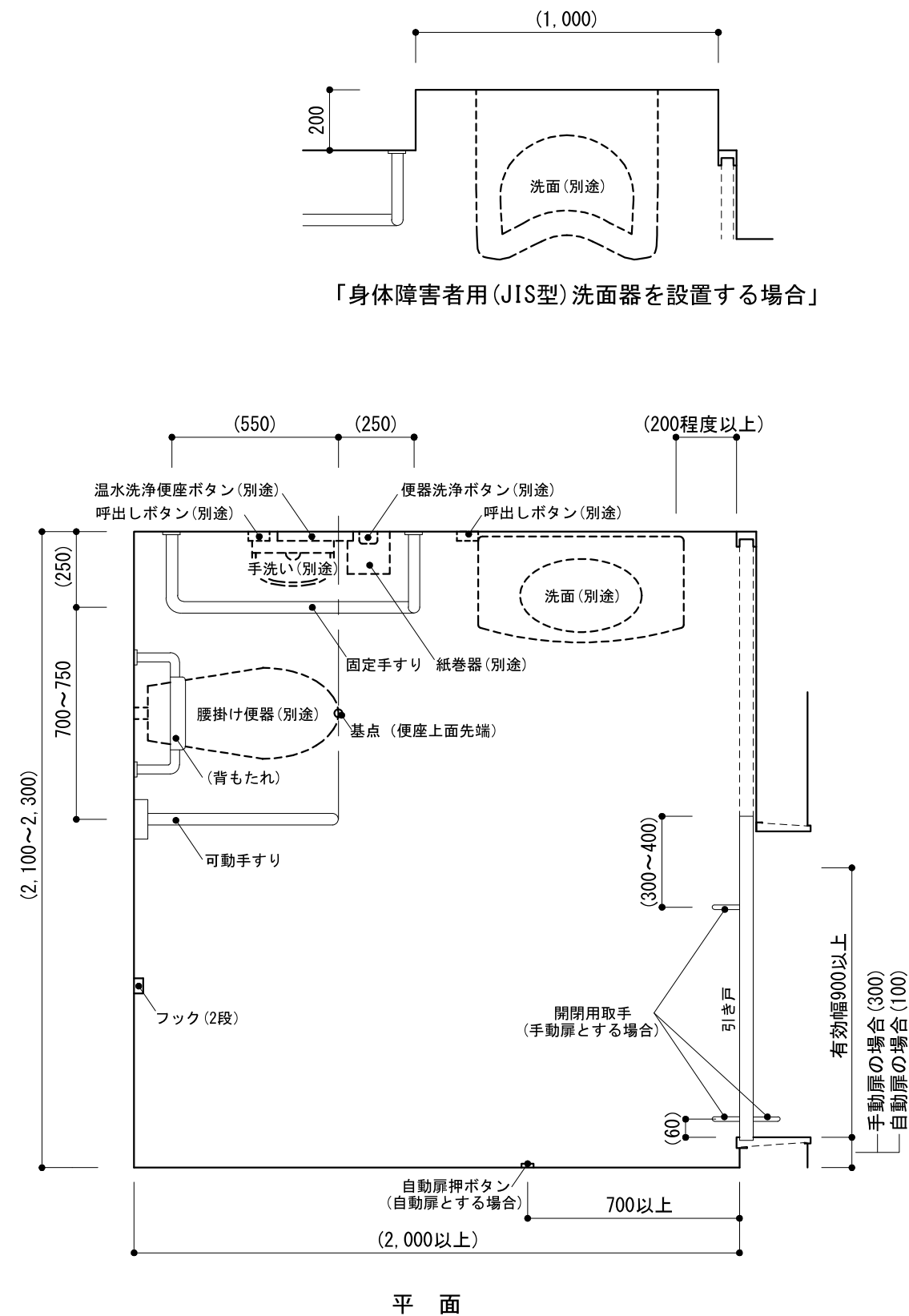
便所:オストメイト用設備を有する便房
乳幼児連れに配慮した便房

縮 尺

1/20

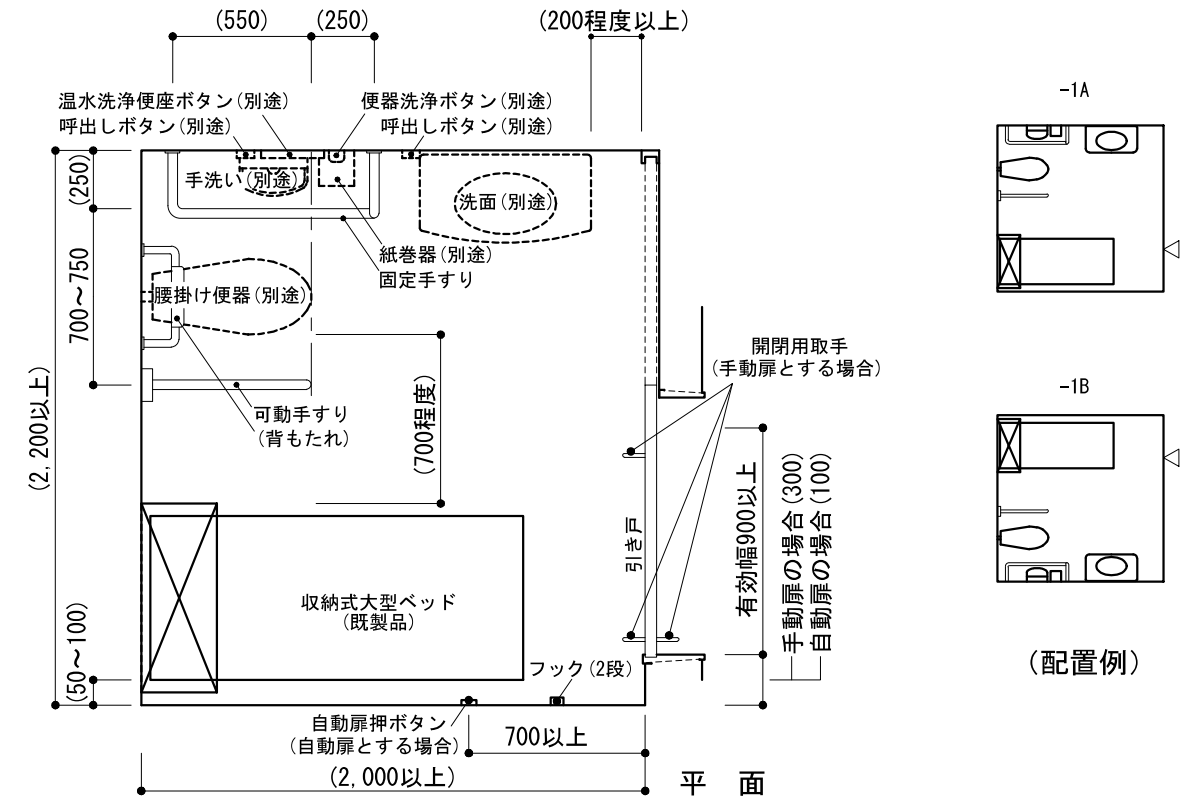
建築工事標準詳細図 平成28年版

6-24

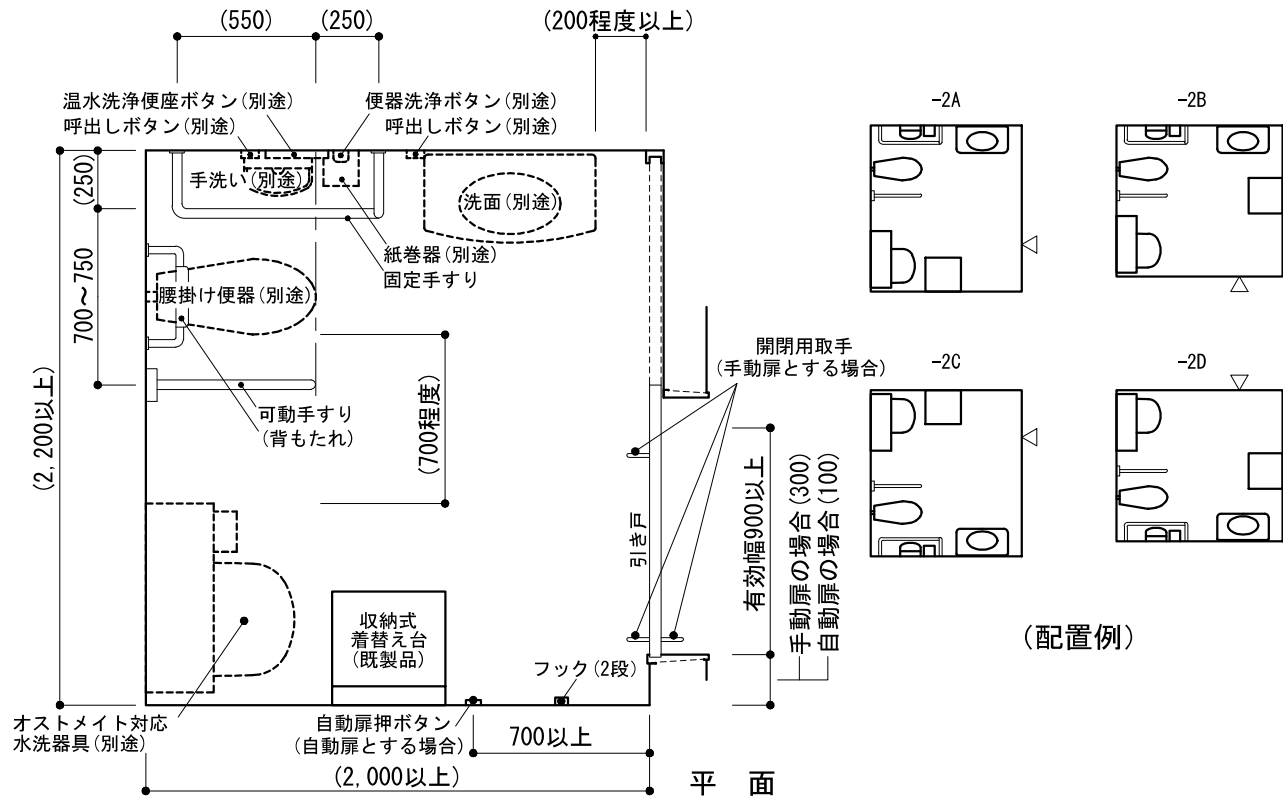


仕様 1) 紙巻器, 便器洗浄ボタン及び 呼出しボタンの配置は、 JIS S 0026に基づくものとする。	特記事項 1) 便房の内法寸法 2) ライニングの設置位置, 高さ等 3) 手すりの径, 材種, 表面仕上げ 4) 背もたれの有無 5) 手荷物台の設置			
		図面名称	便所: 車いす使用者用便房	
		縮 尺	1/20	6-25
建築工事標準詳細図 平成28年版				

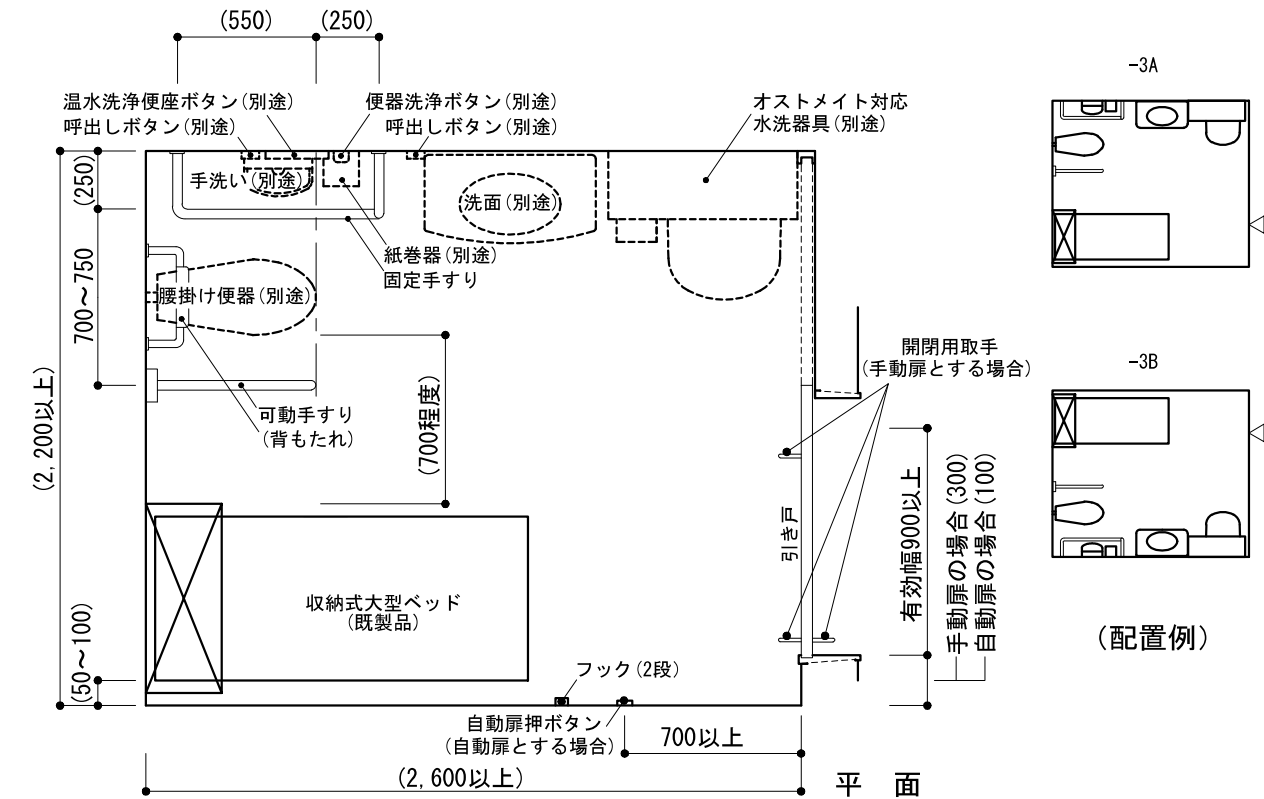
-1 多機能便所(大型ベッド)



-2 多機能便所(オストメイト用設備)



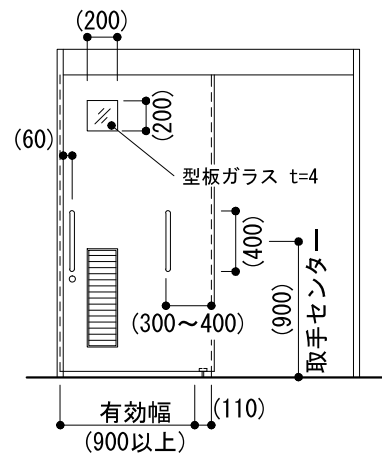
-3 多機能便所(オストメイト用設備+大型ベッド)



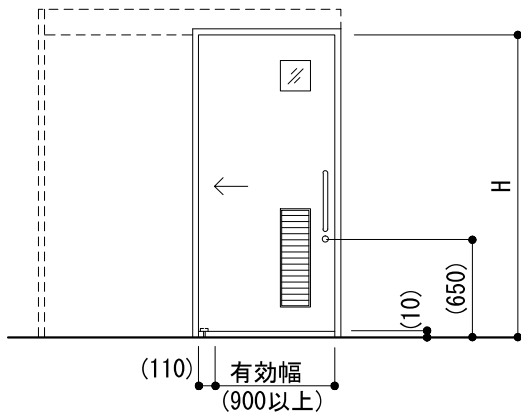
仕様 1) 紙巻器, 便器洗浄ボタン 及び呼出しボタンの配置は、 JIS S 0026に基づくものとする。	特記事項 1) 便房の内法寸法 2) ライニングの設置位置, 高さ等 3) 収納式大型ベッドのタイプ及び サイズ 4) 収納式着替え台のサイズ 5) 手すりの径, 材種, 表面仕上げ 6) 便器背もたれの有無 7) 手荷物置台の設置		図面名称	便所:多機能便所	
			縮 尺	1/30	6-26
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

-1 引き戸(手動扉)

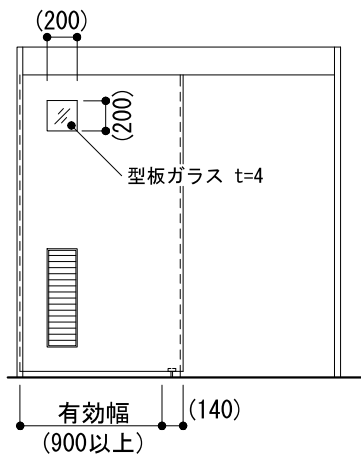
-2 引き戸(自動扉)



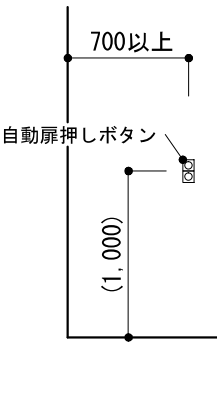
内面姿図 1/50



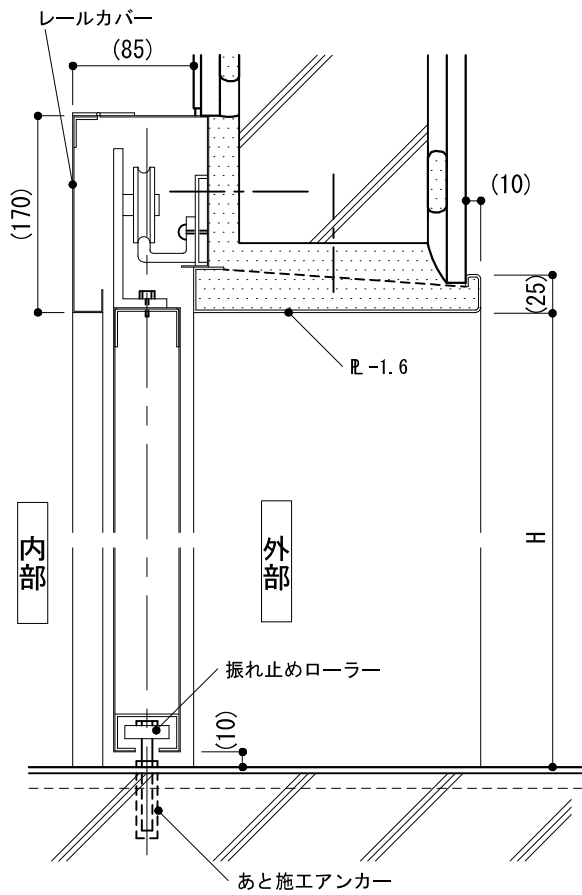
外面姿図 1/50



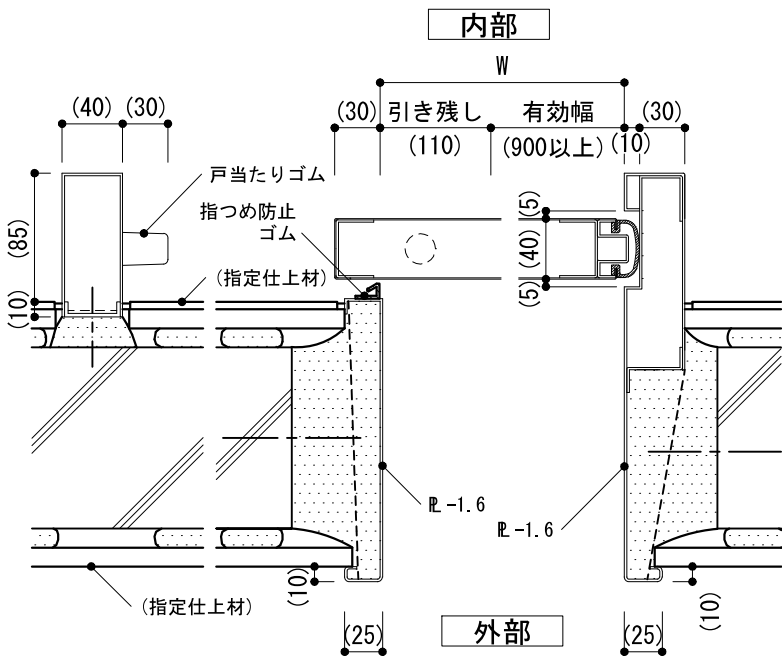
内面姿図 1/50



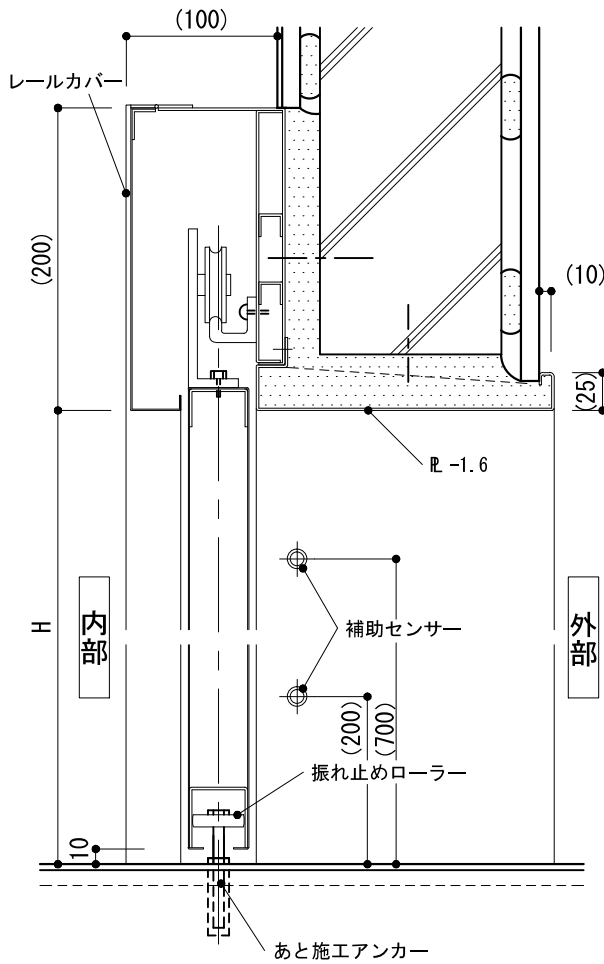
外面姿図 1/50



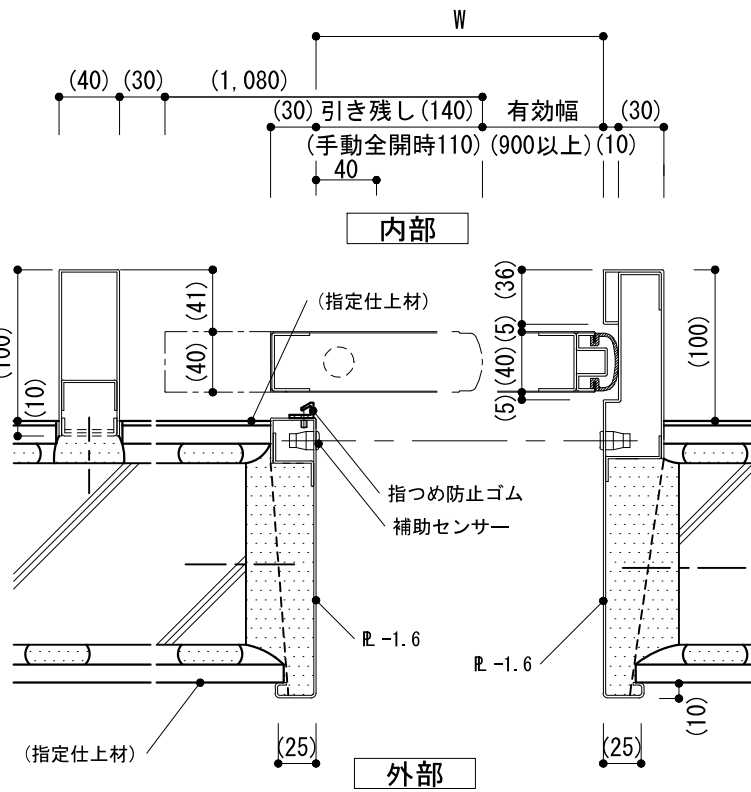
断面 1/5



平面 1/5



断面 1/5



平面 1/5

仕様

特記事項

- 1) 引き戸 W、H
- 2) 錠の種類
- 3) 取手の形状、寸法等
- 4) -1の引戸装置の性能、及び-2の開閉装置の性能
- 5) 枠の塗装
- 6) 指定仕上材の種類

図面名称

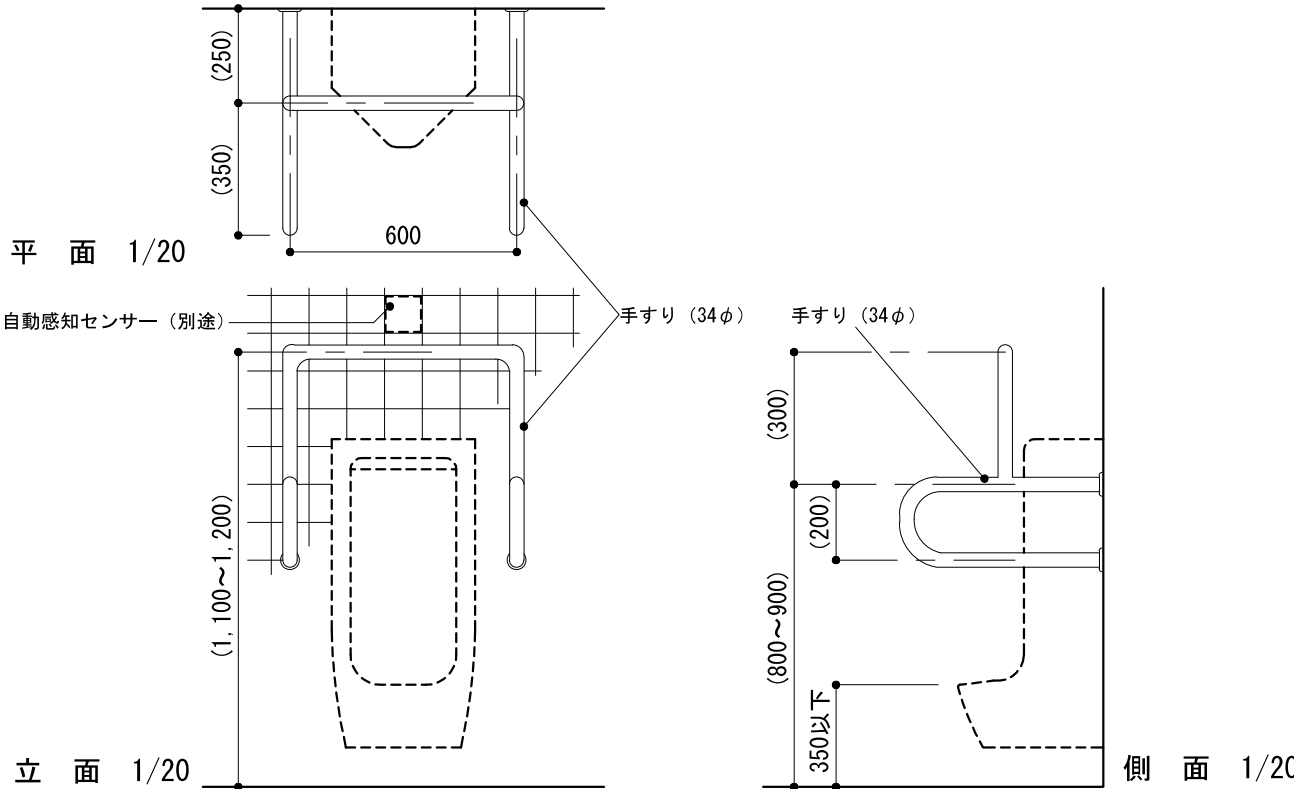
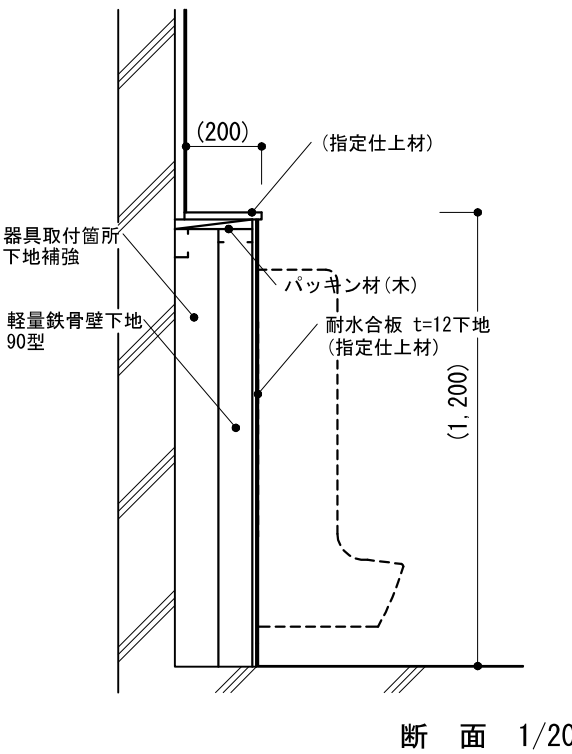
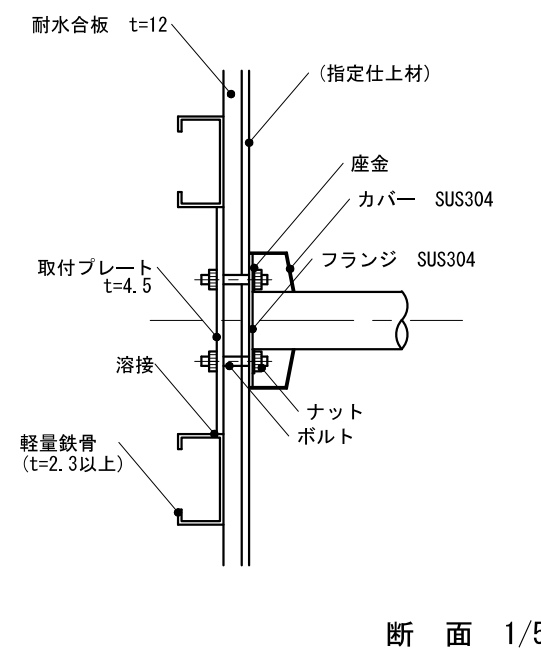
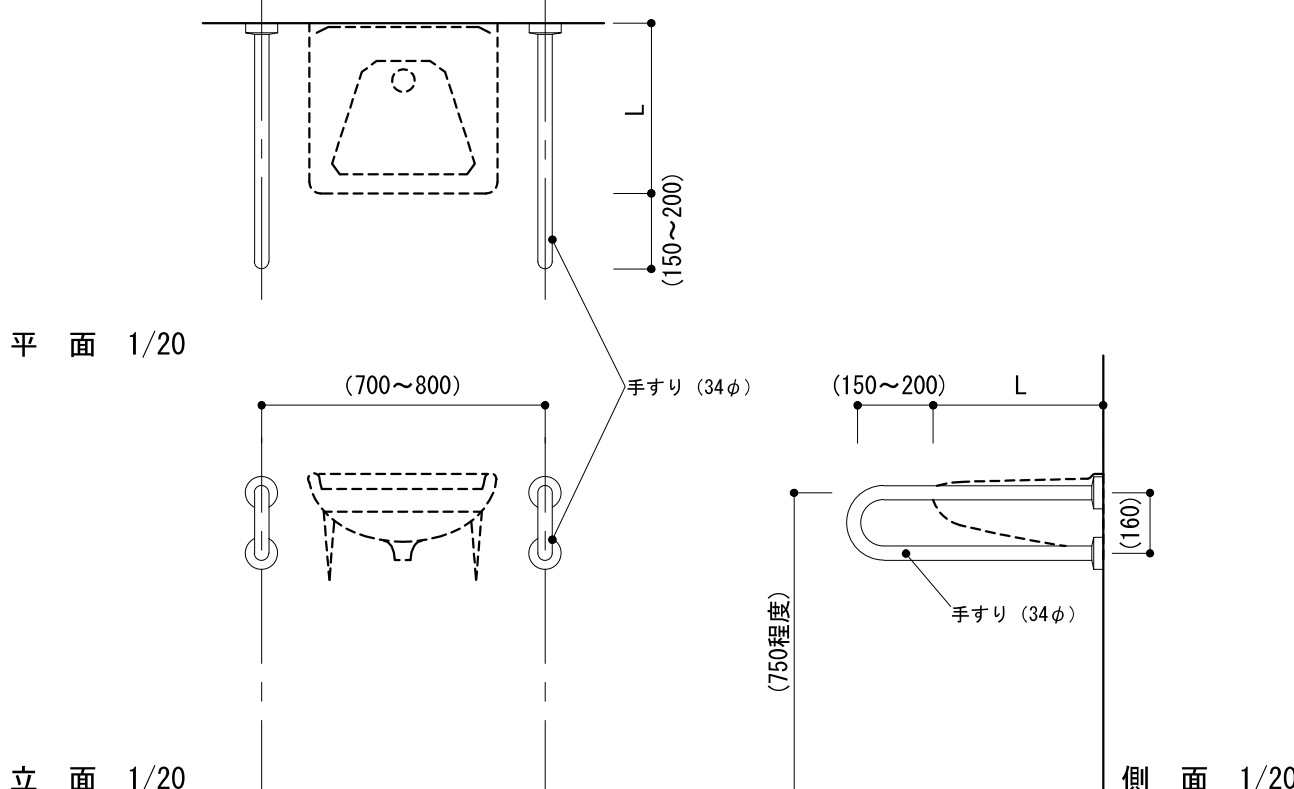
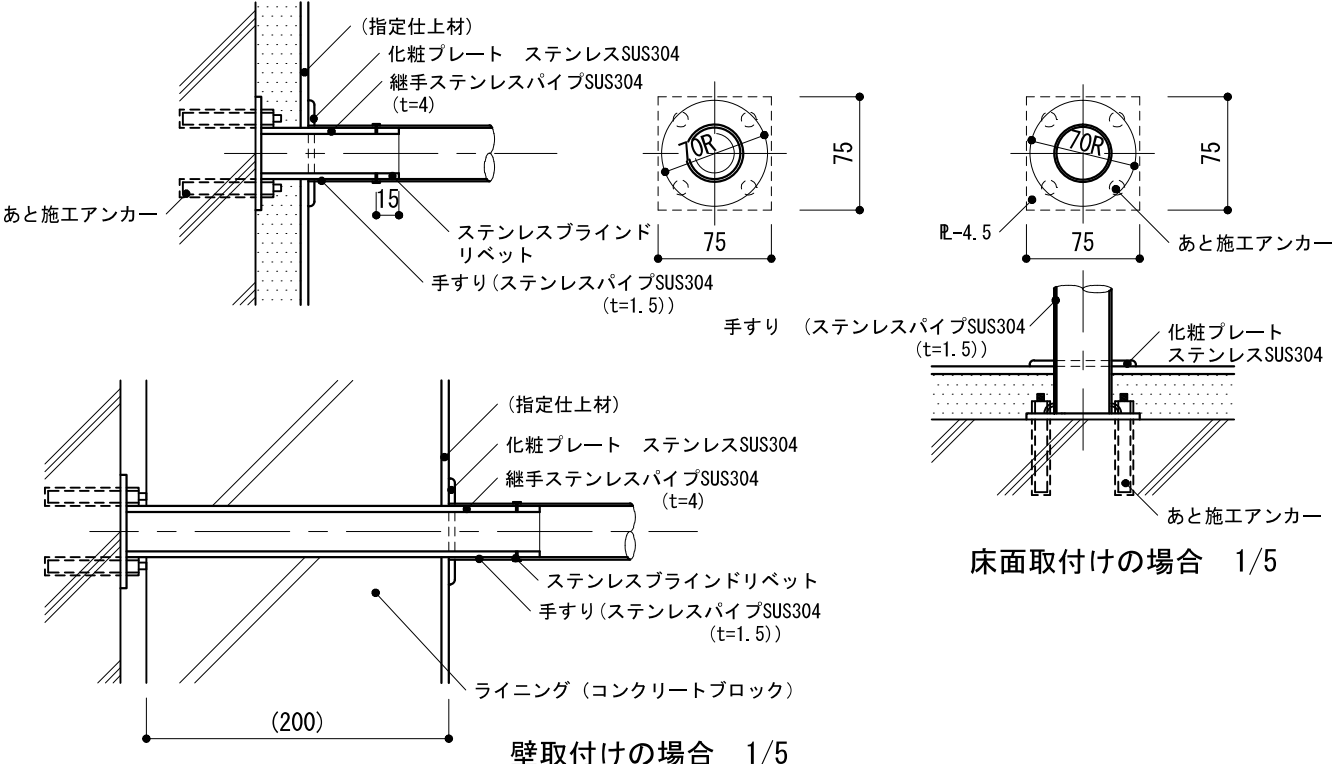
便所:引き戸
(車いす使用者用便房・多機能便所)

縮尺

1/5, 1/50

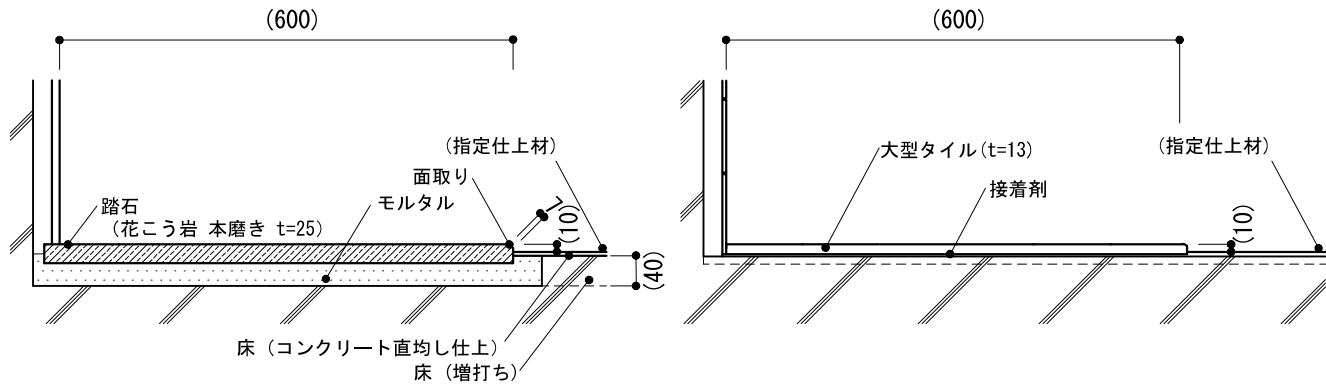
建築工事標準詳細図 平成28年版

6-27

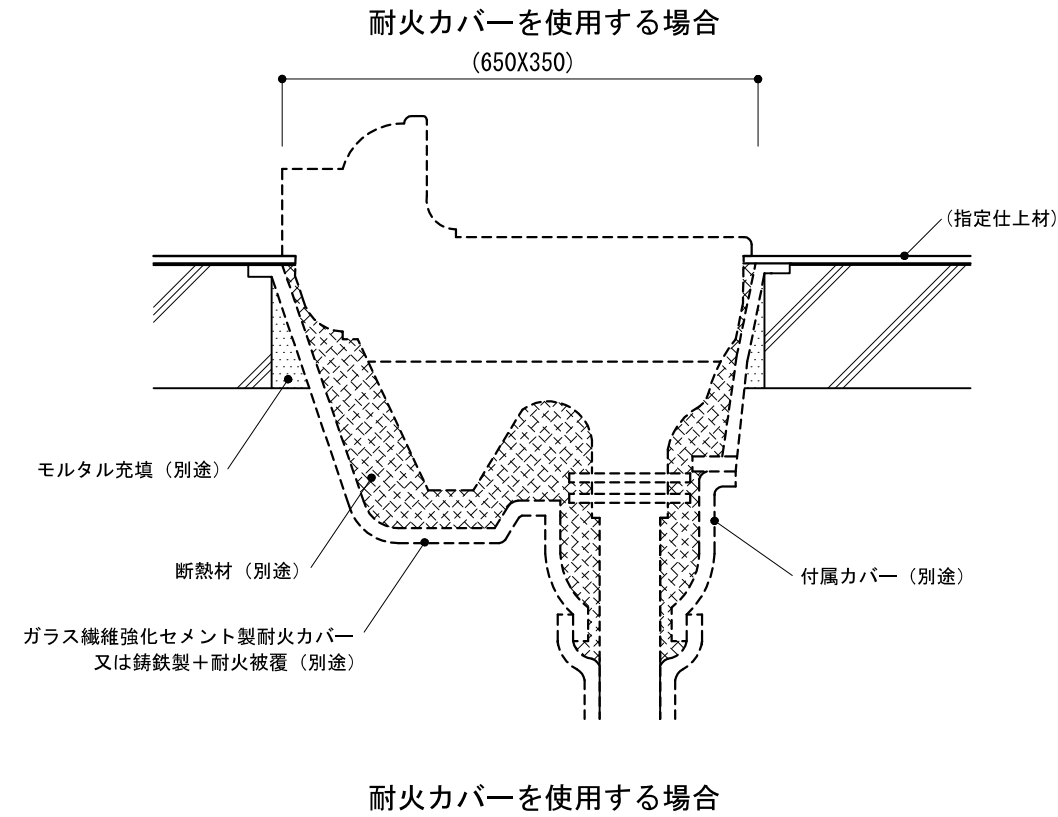
-1 小便器手すり  平面 1/20 立面 1/20 側面 1/20		-3 ライニング(軽量鉄骨壁下地)  断面 1/20		-4 手すり詳細(軽量鉄骨壁下地)  断面 1/5	
-2 洗面器手すり  平面 1/20 立面 1/20 側面 1/20		-5 手すり詳細(コンクリート)  壁取付けの場合 1/5 床面取付けの場合 1/5			
仕様		特記事項		図面名称	
		1) 手すりの位置、径、材種、表面仕上げ 2) -2洗面器手すりのL 3) -3~-5の指定仕上材の種類 4) -3の器具取付箇所下地補強		便所：手すり, ライニング	
				縮尺	
				1/5, 1/20	
		建築工事標準詳細図 平成28年版		6-28	

-1 汚垂石(石材)

-2 汚垂石(大型タイル)

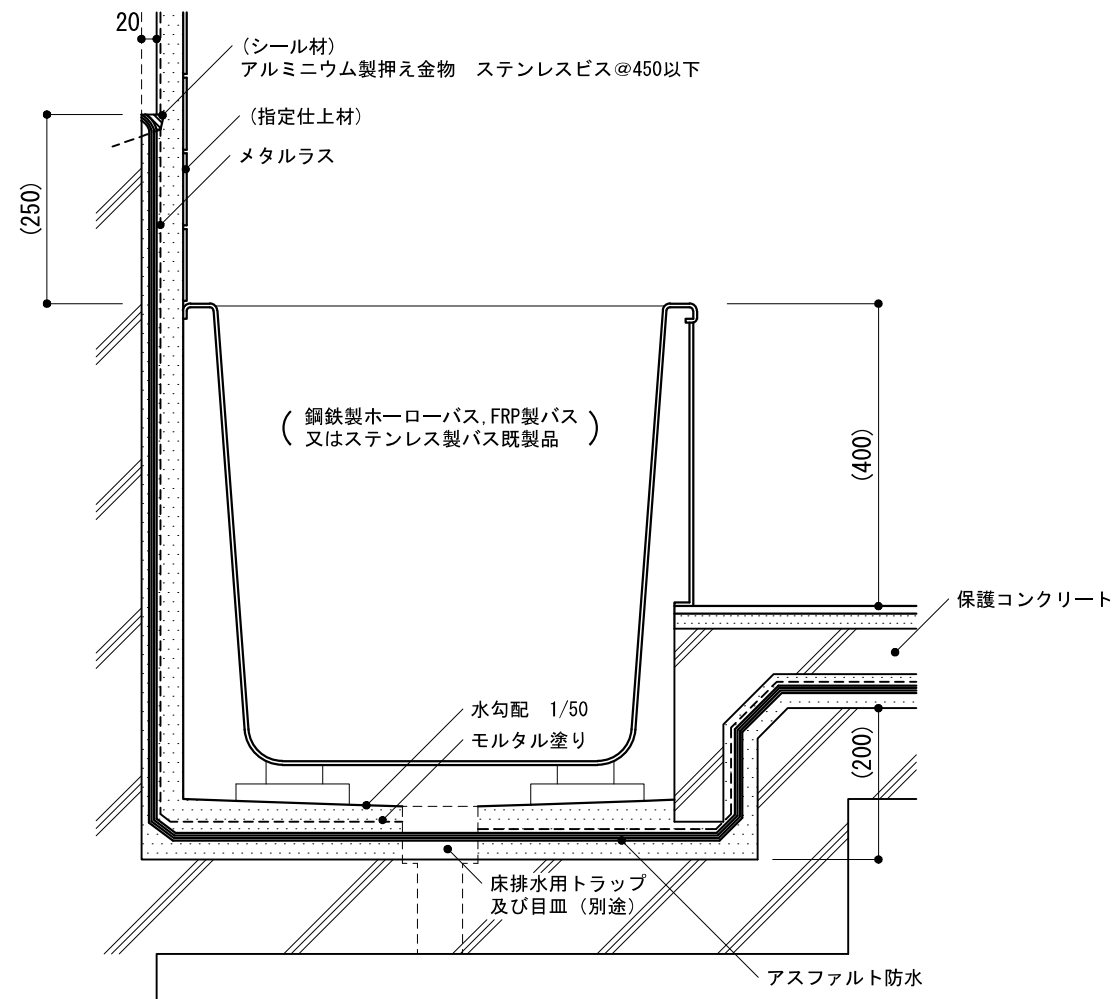


-3 床防水なし 器具取合い

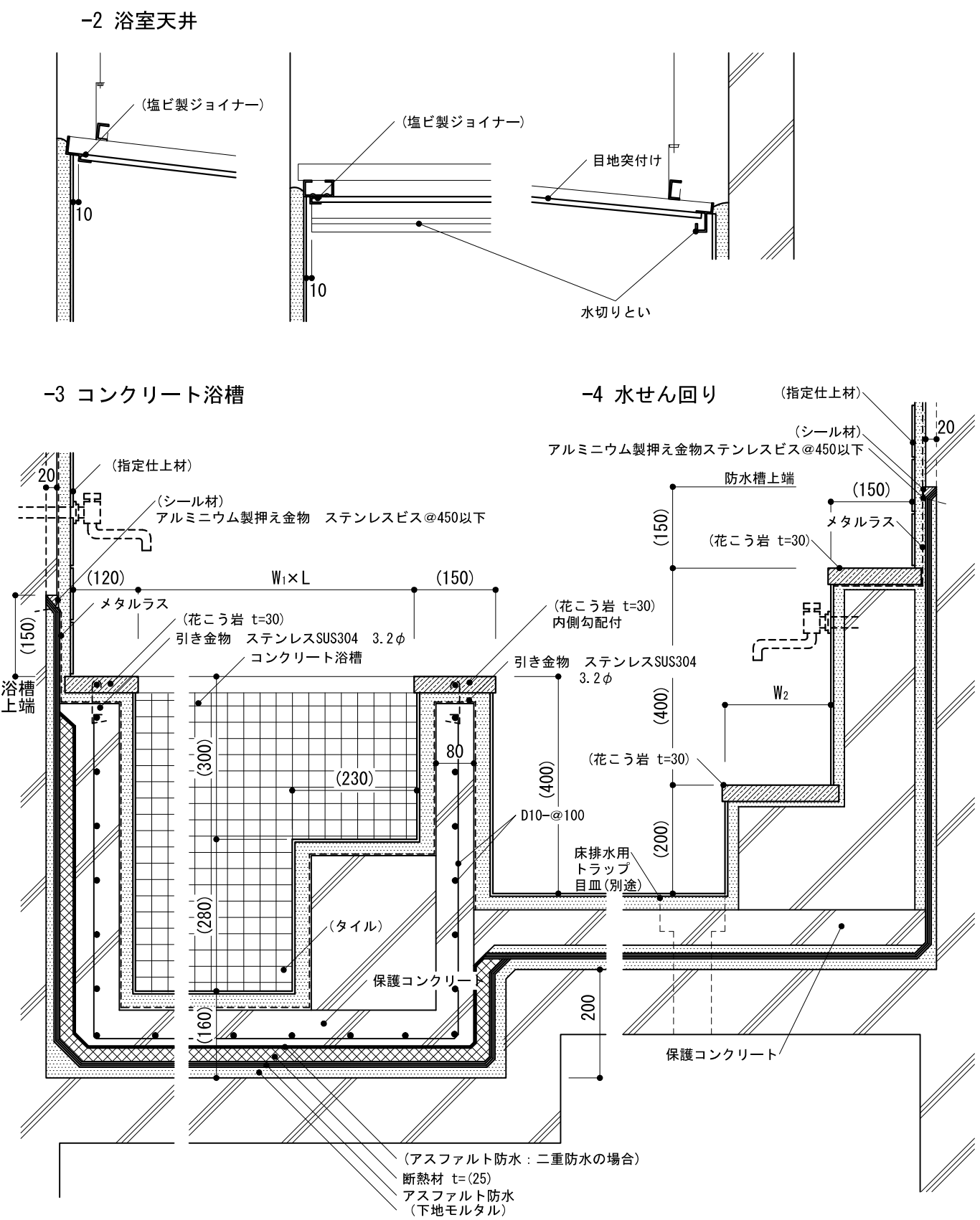


仕様 1) -2の接着剤はタイル製造所の指定による。	特記事項 1) 汚垂石の材質、厚さ、仕上げ 2) 指定仕上材の種類		図面名称	便所:汚垂石 床防水なし器具取合い	
			縮 尺	1/10	6-29
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

-1 既製浴槽(埋込み型)



-2 浴室天井 -3 コンクリート浴槽 -4 水せん回り



仕様

- 1) -3は浴室面積6㎡程度(浴槽3人又は4人用)の場合を示す。
- 2) くぎは黄銅製又はステンレス製とする。

特記事項

- 1) -1の浴槽の種別
- 2) -3のW₁, W₂, L
- 3) -3の浴槽の平面及び仕上並びに花こう岩の材種及び仕上
- 4) -3の断熱材の種別
- 5) 二重防水とする場合

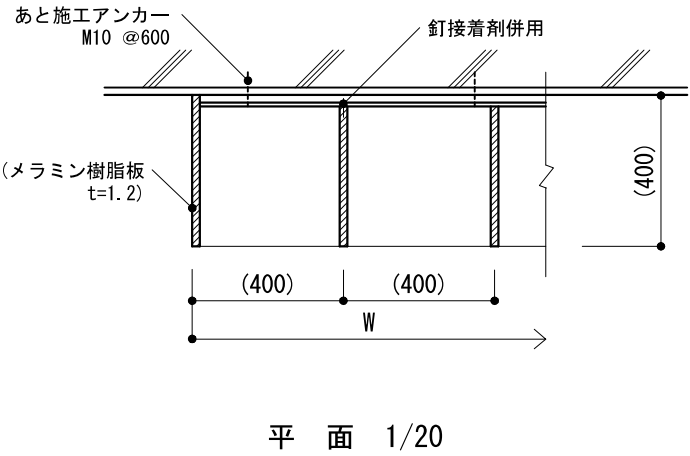
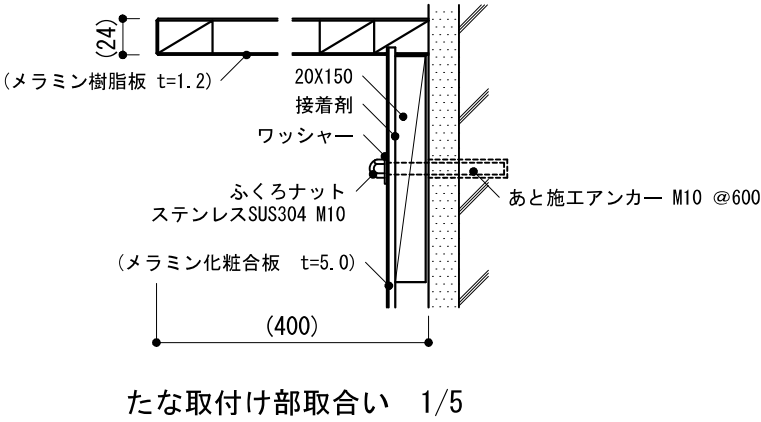
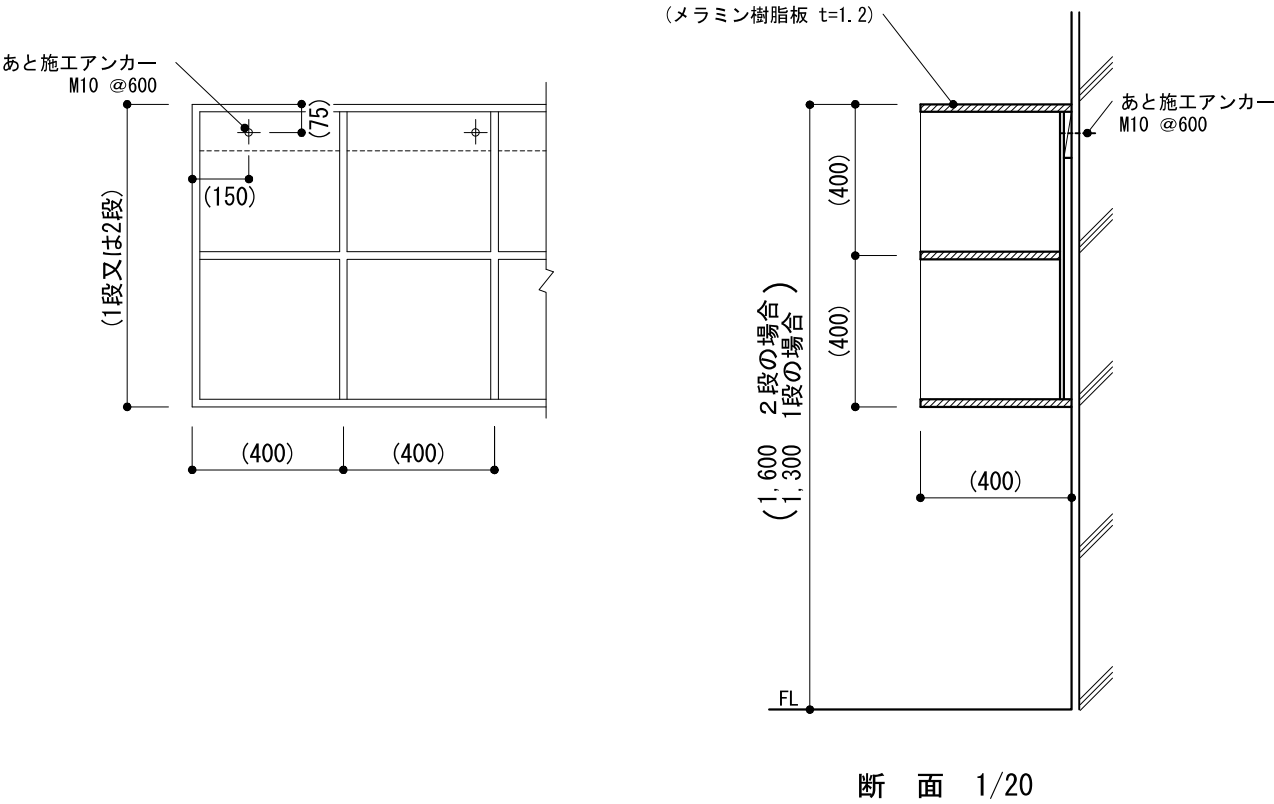
図面名称 浴室：コンクリート浴槽等

縮 尺 1/10

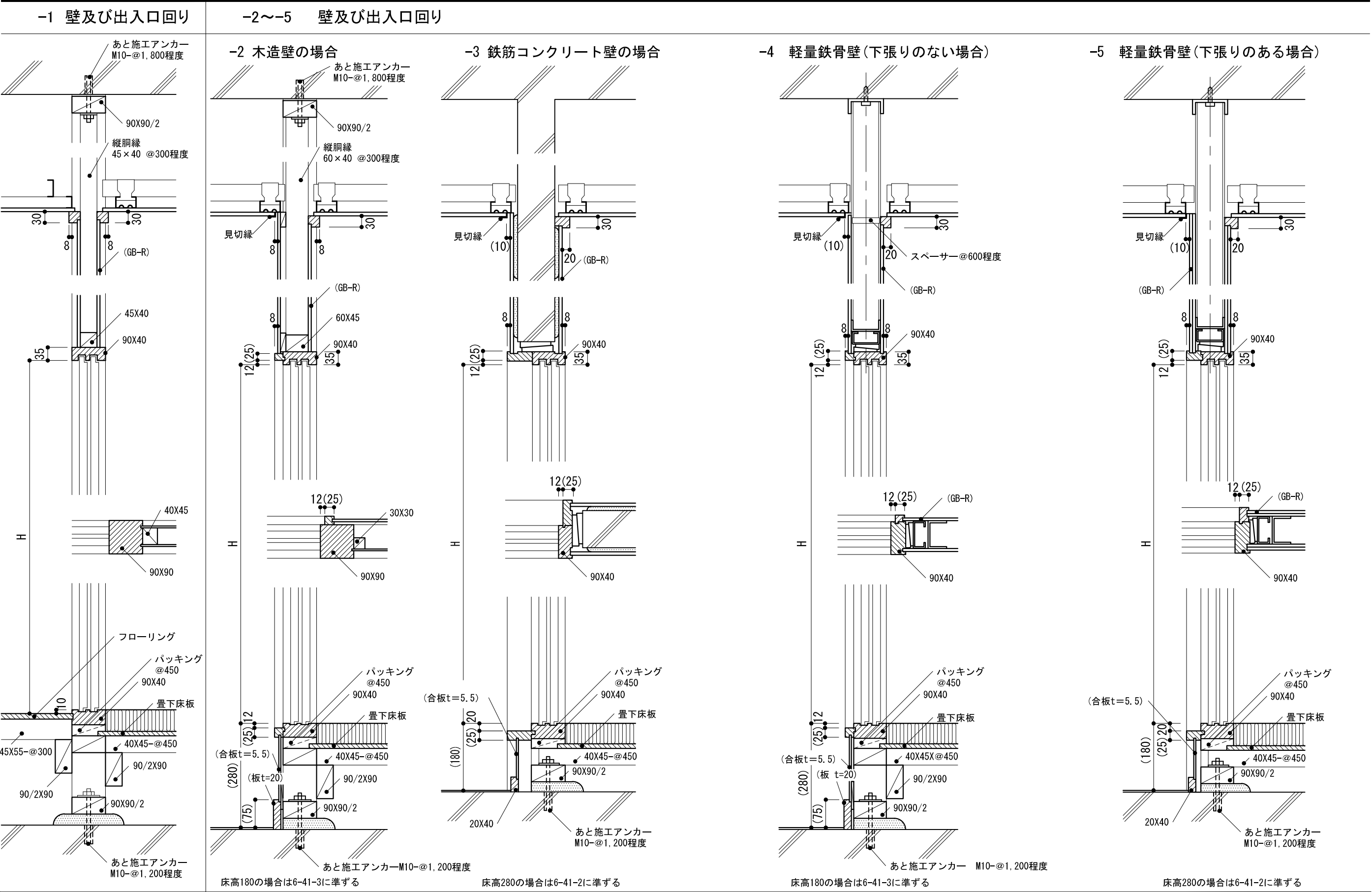
建築工事標準詳細図 平成28年版

6-31

-1 脱衣箱

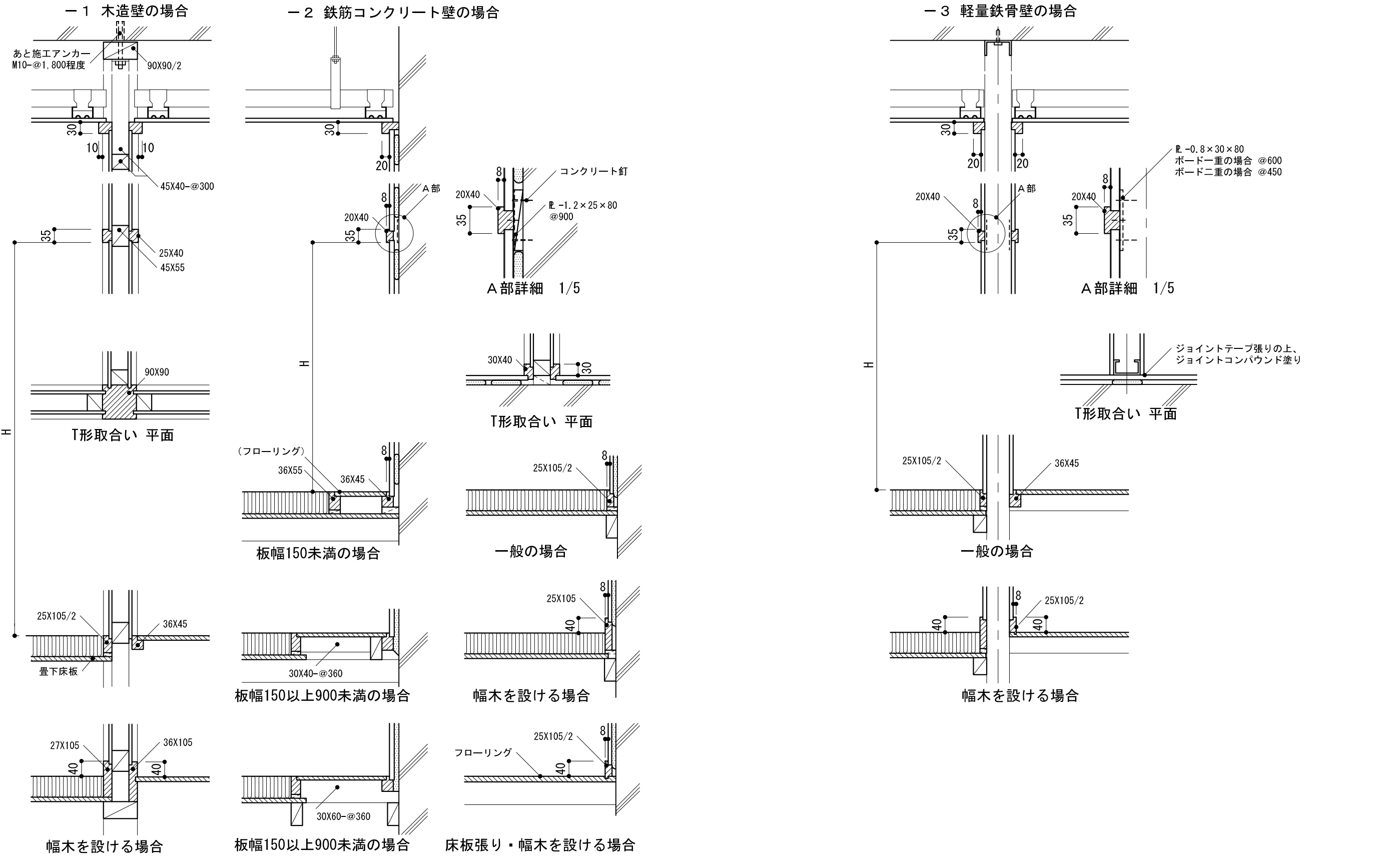


仕様	特記事項 1) W		図面名称	脱衣室　：　脱衣箱	
			縮　尺	1/5, 1/20	6-32
			建築工事標準詳細図 平成28年版		



仕様 1) 木部は塗装なしとする。 2) 土台に使用するあと施工アンカーは、アンカーボルトとすることができる。 3) ふすまの見込みは、18～21mmを標準とする。	特記事項 1) 床高及び仕上げ, H 2) フローリングの種別(縁甲板を含む)及び厚さ		図面名称	和室　：　出入口回り	
			縮　尺	1/10	6-41
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

-1~-3 壁回り



仕様

1) 木部は塗装なしとする。

特記事項

- 1) 床高及び仕上げ, H
- 2) 和室内の幅木の有無
- 3) フローリングの種別(縁甲板を含む)及び厚さ
- 4) 板幅
- 5) 畳寄せ, 幅木等の材種

図面名称

和室 : 壁回り

縮 尺

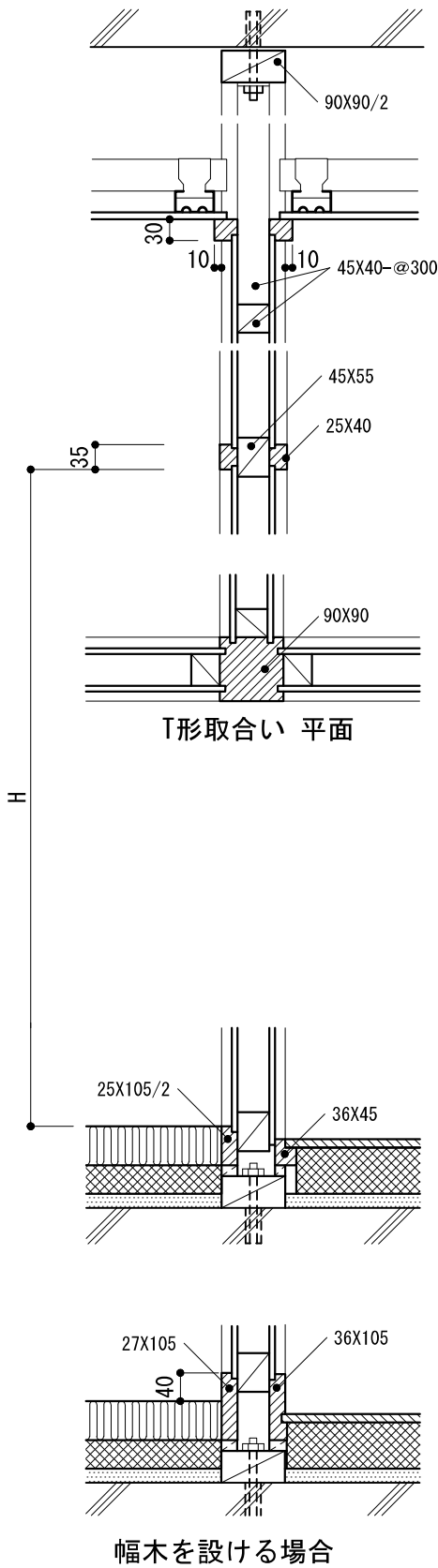
1/10, 1/5

建築工事標準詳細図 平成28年版

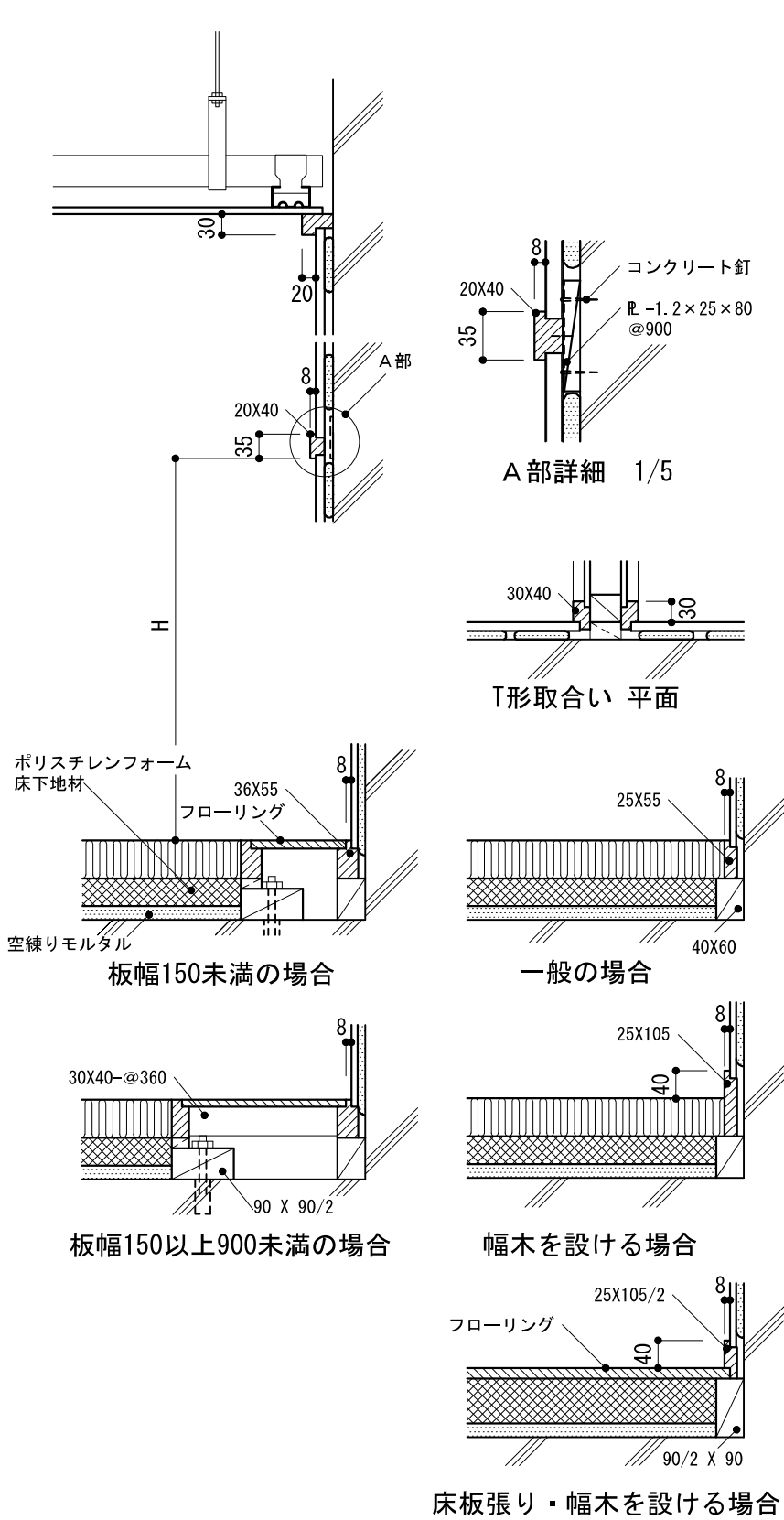
6-43

-1～-3 壁回り

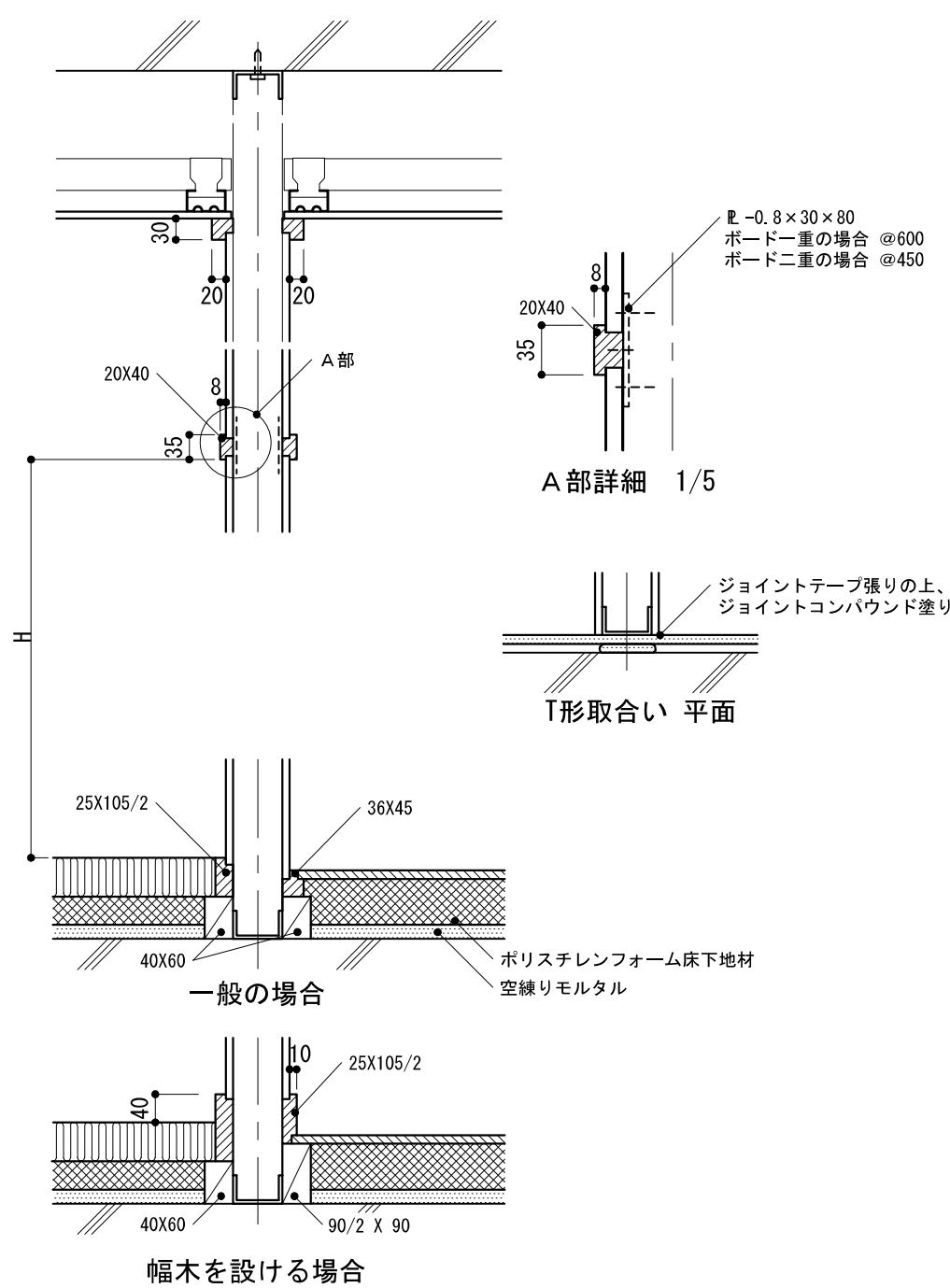
-1 木造壁の場合



-2 鉄筋コンクリート壁の場合

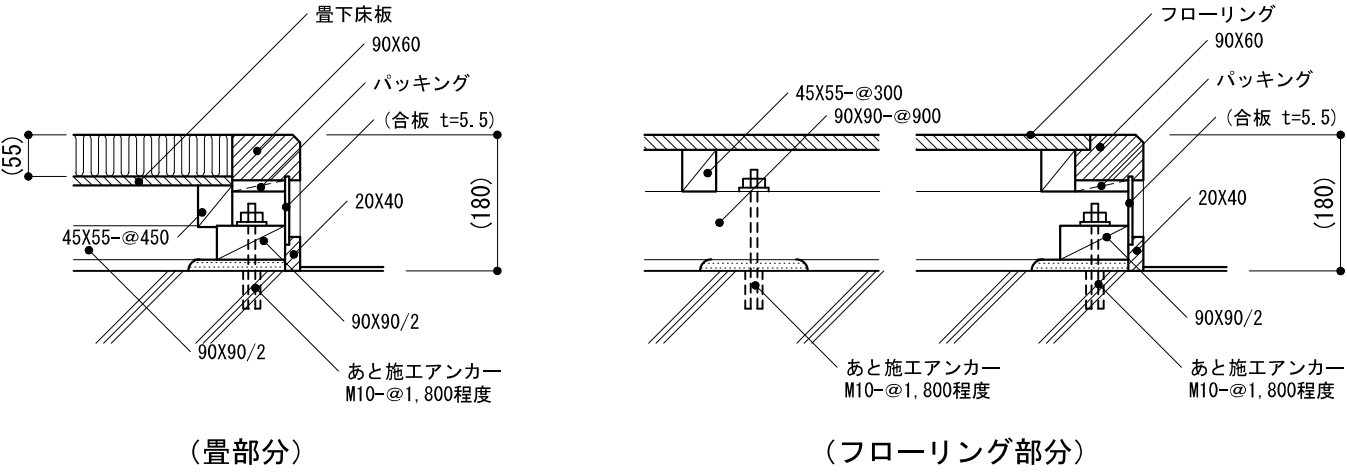


-3 軽量鉄骨壁の場合

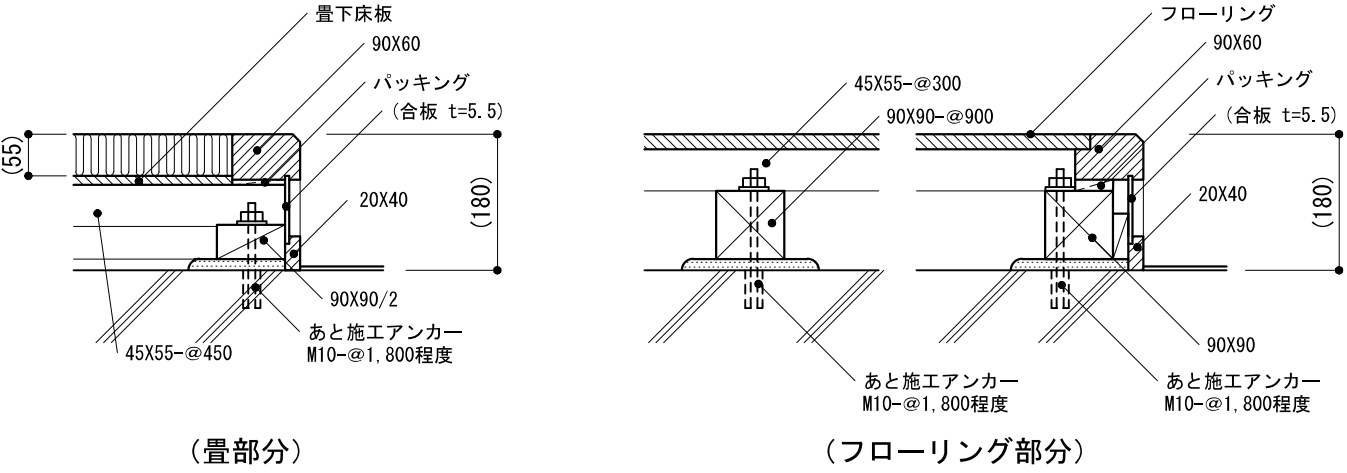


仕様 1) 木部は塗装なしとする。 2) ポリスチレンフォーム床下地材は、製造所の仕様による。	特記事項 1) ポリスチレンフォーム床下地材の厚さ 2) 和室内の幅木の有無 3) フローリングの種別(縁甲板を含む)及び厚さ 4) 板幅 5) 畳寄せ、幅木等の材種 6) H		図面名称	和室：壁回り (ポリスチレンフォーム床下地材の場合)	
			縮 尺	1/10, 1/5	6-44
			建築工事標準詳細図 平成28年版		

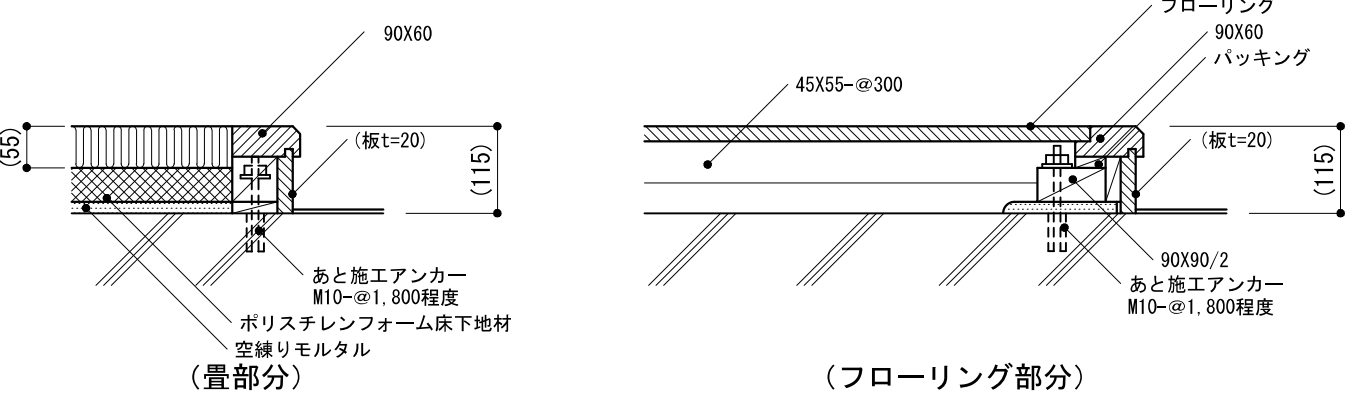
-1 上がりがまち (150≦H≦200)



根太が上がりがまちに平行の場合

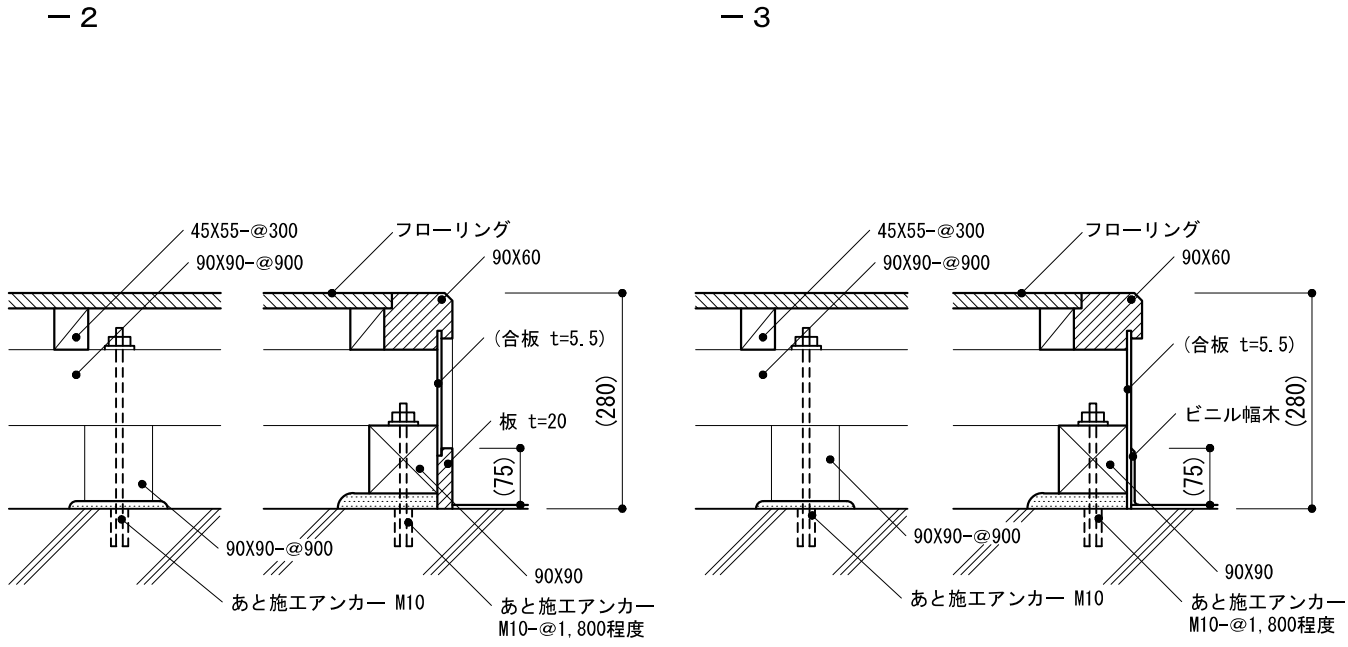


根太が上がりがまちに直角の場合

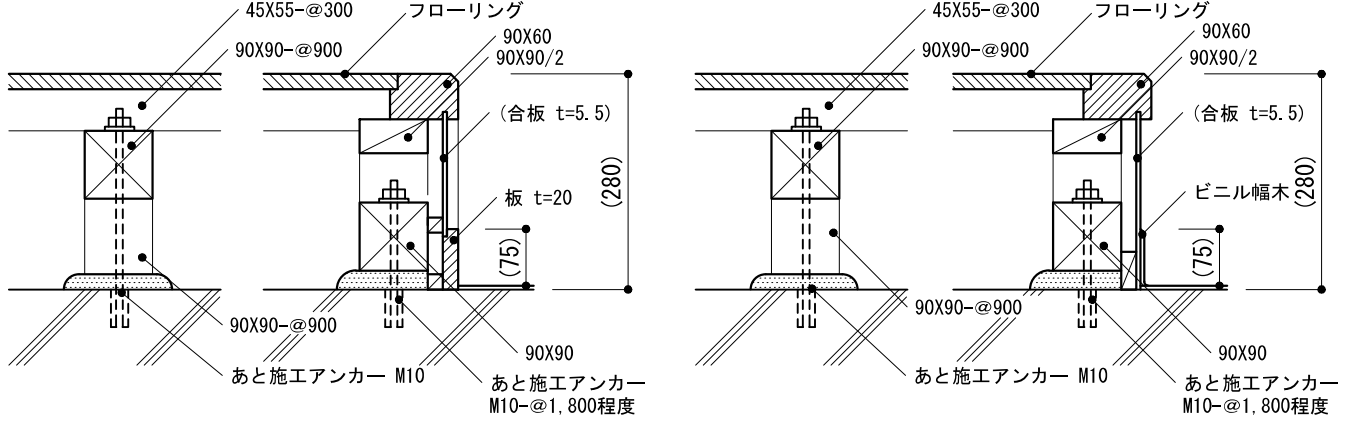


畳部分にポリスチレンフォーム床下地材を使用する場合

-2・-3 上がりがまち (200<H≦300)



根太が上がりがまちに平行の場合



根太が上がりがまちに直角の場合

仕様

1) ポリスチレンフォーム床下地材は、製造所の仕様による。

特記事項

- 1) 床仕上げ材の種類、下地張りの有無、塗装の種別
- 2) ポリスチレンフォーム床下地材の厚さ
- 3) フローリングの種別及び厚さ

図面名称

床取合い： 上がりがまち

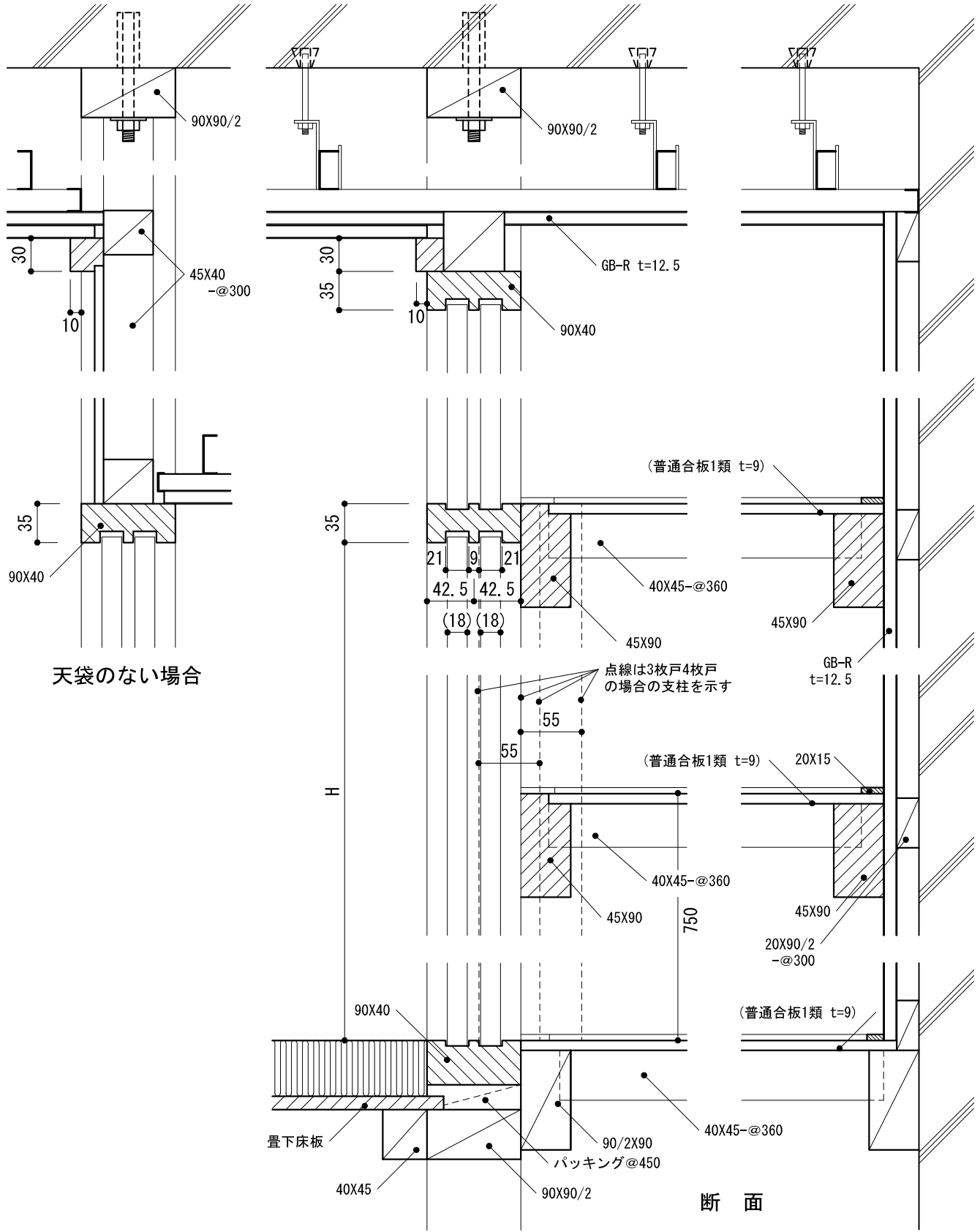
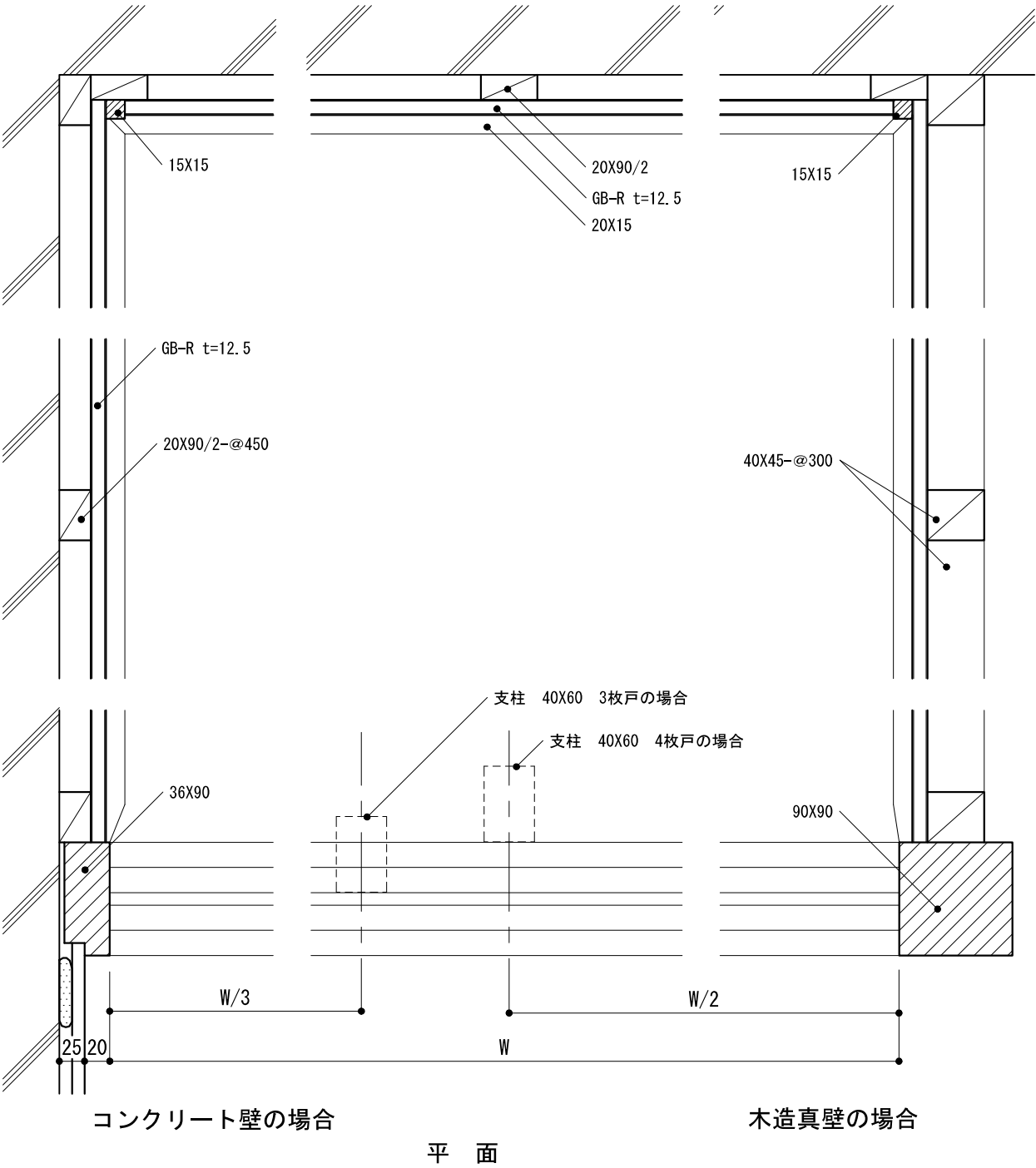
縮尺

1/10

建築工事標準詳細図 平成28年版

6-45

-1 押入れ



仕様 1) 押入れの幅が2,000mm以上の場合は、支柱を設ける。 2) 木部は塗装なしとする。 3) アンカーボルトは、あと施工アンカーを使用してもよい。 4) 軽量鉄骨壁下地の場合は下地受けに⌀0.8を入れる。	特記事項 1) W, H 2) 断熱材の有無(外部に面する壁に断熱材を打込む場合)	図面名称 和室：押入れ	
		縮 尺 1/5	6-46
		建築工事標準詳細図 平成28年版	